京城日報

解散經過伏奏

德川侍從次長は二十七日朝衆議院解散迄の經過を波多野宮相に報告し次で侍從長を經て陛下に伏奏せり(東京特電)

別報　原首相は床次內相と共に一兩日中に葉山行在所に參向し衆議院解散の顚末及び總選擧其他の政務に就き委細奏上して御裁可を請ひ奉る筈(東京特電)

解散と豫算

四月以降は責任支出の形式

議會解散の結果として當然來年度豫算は不成立に了りたるが官吏の臨時手當西伯利軍費其他緊急已むを得ざる支出多々あり尤も三月末日迄は本年度豫算既往の臨時費より當然支辨す可きを以て夫れ迄は何等支障を感ぜざるべきも四月以降は責任支出の形式を執り臨時議會の承認を受くるの方針に出づ可く臨時議會には現內閣が最も力を傾注したる國防充實計畫及び之に伴なふ增稅計畫の如きも再提出さる可く是に關しては軍事當局者とも諒解ありと(東京特電)

地方長官召集

解散事情を宣明せん

政府は近く地方長官を東京に召集し解散事情を宣明し幷いて司法官警察部長會議を開き取締方針を訓示す可しと(東京特電)

選擧人名簿作製

床次內相は全國地方長官に宛て速に選擧人名簿作製をなす可き旨訓令を發せり因に名簿調製には五十日を要する由(東京特電)

內閣改造說

法相專任者を新任か

現內閣は成立以來既に一年有半新に人心を一新せん爲め現在原首相の兼攝せる司法大臣の專任者を新任し其の他一部閣僚の更迭を行ひ內閣の改造を行ふに至るやも知れずとの說あり(東京特電)

原總裁理由說明

外調會開會＝犬養氏辭任せん

二十八日首相官邸に於て臨時外交調査會を開き原總裁より衆議院解散の理由を說明し之が諒解を求むる由なるが犬養毅氏は當日を以て辭任を申出づべしと傳へらる(東京特電)

局面展開策か

政府裏面事情揣摩

今期議會の重要問題たる國防豫算を始め大正九年度總豫算並に追加豫算は既に衆議院を通過し喧擾を極めし普通選擧法案の運命も既に決したる折柄二十六日突如議會の解散は何人も意外とせし所にして政府は表面上解散の理由として普選案の提出を擧げたるは原首相の聲明に徵して明かなるも其の裏面に伏在する事情は內治外交漸く困難の狀態に陷り殊に對外關係に於ては對西伯利策及之に關する出兵問題の善後に關して進退意の如くならざるを始めとし靑島問題借款問題其他對支外交行詰まり殊に過般來勃發したる外交上の某重大事件に痛手を負ひ內は物價調節を斷行する能はず兎にも角にも豫算の編成は爲したるも貴族院の追窮免がれ難く此の上物價問題にて貴族院と衝突せんか將來不利なる形勢を釀成すべく一方世態の變遷に伴なひ人心次第に現內閣を離れんとし殊に政府內に於ても友黨關係者間の如くならず百六十三名の政府與黨を以てしては事每に面倒なる事態を惹起しつゝ有政府は今期議會を通過せられざるに非ざるも明年度總選擧後に鞏固なる內閣の基礎を維持し得べきや聊か疑問とせらるゝに至りたるを以て何等かの局面展開策を講ぜざるべからず恰も普選問題の反對黨たる憲政會の足並揃はず折角の人氣案を提げて國民黨に乘ぜられたる機會を利用し非秩行はれたる府縣會議員選擧の有利なる基礎の上に而も自己の改正したる選擧法を施行し一擧にして絕對多數黨の位置を贏ち得んとするの本意に外ならざる可しと觀測せらる(東京特電)

非政友合同計畫

憲政國民領袖の決心

衆議院の解散は政局に大なる衝動を與へ解散理由の如何に關せず政府は總選擧に依りて政局を打開せんとするにありとは一致せる所にして憲政會國民黨無所屬等政府に反對たる各派は政府は總選擧を俟たず瓦解するの外無かる可きも而も萬一總選擧明日迄其命脈を維持するに於ては事態容易ならざるを以て內閣打破の運動に着手するは勿論總選擧に於ては政府の非違を指摘し臨時議會には反對派の多數を選出せしむる必要あり之を爲すには總選擧に於て選擧地盤關係に就き各利害得失に鑑みて互ひに協調して政友會を敵として萬遺憾無きを期す可く各派の選擧運動へ統一機關を設置せんとの議あり中には單に各派の選擧運動の統一機關設置のみならず非政友派の合同を計るに如ずとて內々奔走する者ありて之等一派有志は議會解散後…する所ありたるが右同志の選擧統一計畫は多數の…合同計畫に就きては國民黨新政會無所屬其他所謂中合同の遂行は兎も角憲政會を加へたる大合同の成立は相當困難なる事情あり幷は兎も角政府の解散に就ては憲政國民兩派領袖の決心は頗る鞏固なるものあり現に犬養總理の如きは總選擧地盤の先頭に立ちて徹底奮鬪す可き旨語れるに徵ひたる程なるを以て今次の總選擧は活氣を呈す可く今後の政界の運動は尤も注目に値す(東京特電)

某事件質問提出

三派結束して突擊

國民黨並に普選實行會にては最近問題となり居れる外交上の某重大事件を提げ憲政會を誘引して現內閣の責任を問はんとの議ありて彼の普選問題の協調と共に右重大事件に關し憲政會の決議を求めつゝありしが加藤總裁は表面に起ちて責任を問ふを同意したるも側々普選の協調問題に就き稍內議論二派に分れたるを利用し比較的無責任の地位にある所謂急進派の諸氏が普選案に就いてのみならず右重大事件に關しても國民實行の兩派と協調提携する事を默認するに至り茲に國民實行並に憲政會の急進派は普選案に敗れたる後直に右重大事件に關する質問趣意書を提出し三派結束して現內閣に突擊する手筈を定め既に該質問書の案文成り二十七日中に古島、大竹、長島の諸氏を提出者とし三派百餘名の贊成を得て議會に提出すべき準備成りたり然るに本件の成行に就いては政府も多大の注意を拂ひ居たる矢先とて其の筋に公然と衆議院の問題たらんとするに對しては政府は頗る痛苦を感じたるは確かなる可く國民黨方面に於ては今回の解散を以て此問題に基因すと言ひ居れり(東京特電)

解散理由宣傳

今回の衆議院解散に就き政府及び政友會にては近々數名の官吏及び黨員を全國に派し地方の狀況及總選擧取締の件並に解散の理由に付宣傳する由(東京特電)(以上號外再錄)

實業之日本

西伯利撤兵可否
我が駐屯兵の慘憺たる實狀を見よ
兵力を以て過激思想防遏の愚
出兵の大義名分…山脇玄
普通選擧は衆愚政治か
思想問題扱方
財界人の今後
片倉製絲
東京モス、東洋モス內容比較
紡績業大觀
產業の新組織
山下と山本
旅順要塞遺利
感冒癒後の警戒法
東京京橋　實業之日本社　振替三二六

婦人畫報

三月號　◎一部定價六十錢　◎郵稅五厘
口繪　○秩父宮殿下　○桃咲く頃…大野隆德
寫眞　△最近の東久邇宮　△名家の夫人令孃　△新婦人
▲萬國婦人勞働大會に出席して…田中孝子
▲我が婦人界に於ける現下の實際問題…一條忠衛
▲萬國女醫大會に出席して得た感想…井上友子
■懸賞論文　現今の高等女學校を論ず…東京　高橋元子
○新式婦人コートを案出…吉岡千種子
○流行の髮飾り
□美人　マダム貞奴…長谷川時雨
□小品　冬の旅
□短篇　新婚の妻の手紙
□長篇　由縁の女…泉鏡花
□小說　忘れがたみ
發行所　東京社

料理の友

三月號
機を捉んで改造英斷な教育改善
副食物の兎と食用兎
雛祭風俗
初節句の獻立
雛菓子五色おこしと甘酒
老人を喜ばす晩酌料理
彼岸法會に精進料理
根村式兎肉料理・七錢でお惣菜の色々
夕飯の御馳走
一冊金三十錢
大日本料理研究會

懸賞募集

當會社製造燒酎の名稱を左記方法により募集す乞ふ大方の士奮て應募あらん事を
一 名稱　內鮮人の嗜好を喚起し一見顧客の視聽を惹き品質優良なる燒酎の名稱たるに適應するを主眼とす
一 締切　大正九年三月十五日迄に住所姓名明記の上京城府明治町壹丁目朝日釀造株式會社懸賞募集係宛郵送の事
一 發表　大正九年三月下旬本新聞紙上に發表す
一 賞金　壹等金貳拾圓一人　貳等金拾圓二人　參等金五圓三人
一 審査　發社支配人京城日報社朝鮮新聞社京城新聞社每日申報社廣告主任及記者審査決定す
京城明治町一丁目　朝日釀造株式會社

春服並夏服地新著廣告

一、英國製春服地各種
一、同夏服地レイン、コート地各種
右今般新荷着仕り候に付多少共御用命仰せ付け下され度尚裁斷所も今回內地より技術優秀の者を傭聘仕り一層裁縫入念を旨とし御需に應ずべく候間是非此際御注文の程伏て御願申上候敬白
各御得意樣
平壤府旭町　丁子屋洋服店　電話長二七番　電略(チテ)　振替京城三五二二番

歐米最新流行の防寒用　國產フエルト絨緞

純毛製體裁品質耐久力普通羅紗に優る數等なり
用途　防寒用洋服外套マント、コート、帽子地、座蒲團、机掛、各種敷物
色合　數十種
品質　十數種
各種見本定價表御申越次第進呈ス
フエルト帽子及帽體製造販賣
資本金壹百貳拾萬圓也
東京府下池袋　東京フエルト株式會社　電話小石川四一〇二番

新婦人

三月號　「家庭顧問」改題
目覺めよ！婦人　新らしき時代に於る婦人の自覺と生活改善。婦人が凡ての束縛より解放される時代は來た。婦人はあらゆる階級に於て男子と同等の權利を以て活躍すべき時代は來た。目覺めよ婦人！。
どん底の女　十七歲の舍鍋子町から淺草のめしやに奉行しに來たおたみさんは、惡漢にかどわかされ淫窟に賣られそれから惡人と放浪し、その間の辛苦はついにおたみさんを狂氣にした實話。
自動車運轉手と走りたる　鍋島子爵令孃を評す。
本誌獨特化粧研究　■寒い時に顏や鼻の赤くなる手當法　■赤い顏の手當とその化粧法　■目の縁の紅のさし方。■髮と化粧の關係　■えりの選び方。■化粧調査會の內容。■純良な水白粉は如何にして製らるゝか。
◆懸賞發表　課題「私の家政」
家庭婦人の讀物　■家を美しくする食餌の採り方…石塚古玄　■一週間獻立料理…櫻井ちか子　■生花の話…兒島曉翠　■摘み細工操の花簪…大葉一惠　■字を上手に書くには…岡田道一　■日光を利用せよ　■美的姿勢と下肢の運動法　■垢拔けした生粹の巴里ッ子…マリー・カキヌ　■眞實の意味の新しい婦人とは…有島武郎
小說　長篇　朽ちぬ愛…德田秋聲　歷史小說　召使お初…渡邊霞亭　哀話　大理石の玄關…高辻秋水　活劇寫眞　熱情…綠之助
◆懸賞募集　◆讀者欄解放
東京市麴町區上六番町廿六番地　化粧調査會本部　家庭顧問社
▽振替東京四二九四九番　▽電話九段八五三番　▽定價一部四十錢送料一錢半　▽半年分二圓卅錢　▽一年分四圓五十錢送料共

第一新株式第四回株金拂込公告

拂込金　壹株ニ付　金拾貳圓五拾錢
拂込期間　大正九年三月十五日ヨリ同三十一日迄
拂込取扱店　東京・名古屋・大阪・京都・神戶・下關・門司・京城・大連・奉天　各地銀行本支店
右御拂込相成度此段公告候也
大正九年二月　日
東洋拓殖株式會社

民族と歷史

文學博士喜田貞吉主幹　二月號
▼特殊部落研究號　▼福神研究號　▼續福神研究號
東京市小石川區　日本學術普及會

最新刊

家付女房　燃える福神　敎哲學　大人の研究　職工の手記　新案手紙辭典　處女のために　多くされて高くうれる風味のよい果實栽培法　民衆藝術選
京城本町一丁目　大阪屋號

養鷄講義錄

婦の力　一雄百雌年利千圓
東京神田一ツ橋通り　日本家禽研究會

無代進呈　內外優良種苗特價表

京日案內
代診生入用
鐵工入用
女店員至急入用　京城　三國商會
ほねつぎ　柔術道場
柳行李革鞄專門　但馬屋
蓄音器
店員入用　京城本町　大和
金融
毛皮なめし　大和屋
露支語夜學　善隣商業學校
菊野に告ぐ
讓店　老舖
配達人募集　京城通信社
女給仕募集
事務員入用　浪花館
高等下宿讓る
齒科技工招聘
買受けたし　中根商會

總督府豫算 大體支障無し

一般經費前年度踏襲

朝鮮總督府九年度豫算は既に衆議院を通過せるも今回同院の解散と共に不成立に了りたるより之が善後策に就き總督府當局に於て鋭意研究中なるが一般經費に就ては前年度豫算を踏襲し緊急已むを得ざるものは責任支出を以て支辨し其の新豫算中主義として支持せざる可からざるものは今夏召集さる可き臨時議會に提出する事となるべきが責任支出科目に就ては大藏省と申合せを要するものあり未だ確定せざるも警務費等は或は當然其の範圍に入る可く官吏の增俸等に就ては大藏省の意嚮を參酌して決定す可く而して大體に於て新豫算編成の主眼たる新政策の實施に就ては大なる支障を生ぜざるべしと(東京特電號外再錄)

總選擧期日內定

衆議院議員總選擧期日は五月十六日に內定せる由(東京特電)

某大國の抗議 某重大問題に對し

外交上の某重大問題に對し某大國より嚴重なる抗議我外務省に到達せりと傳へらる(東京特電)

解散と諸名士談

愼重考慮を望む 次回は改正選擧法に依り 床次內相

今回の解散は我が憲政史上に前例の無いものであるから國民一同は愼重に考慮して最も正しい道を選ぶ樣に努めて貰ひたいと思ふ夫と來る可き總選擧の際は自分は飽迄公平無私な取締法を行ひて民意ある所は充分に尊重する考へである解散後閣僚一同は協議を重ねた結果遲くも五月下旬に施行と決定された小選擧區制に從つて總選擧を行ふ事に略決定したが新選擧法に從つては現在の三百八十一名に較べて八十三名の議員が增加されるので選擧人名簿の作製其他の準備等で多忙を極めるであらう(東京特電)

是れ必須の手段 現狀打破上已むを得ず 大岡育造氏

今回の解散は已むを得ざるに出でたるものと思惟す或は解散が突發的なりし爲め意外の感に打たれたる者ありしならんも今日に於ては政府としては何等かの方法に依り此種の危險思想を一掃せざる可からず日本現時の政局は民本主義に惡化氣分を含み國民思想に大動搖を來したるものと思惟さる所ある際に際しては一時を糊塗するを許さず從つて現狀を打開す可く眞に國民の穩健なる思慮に依り公正なる判斷に問ふの方法として斷然議會を解散せるは當に立憲的行動なりと信ず殊に今回の解散は從來屢々行はれたる解散とは大いに其趣きを異にす原首相が普選案議事中議長に發言を求められたる前歷に超ちて所信を述べ國民に問ふの外途無しとて解散の理由を宣明し諒解を求められたるは之れ迄に無き立憲的態度と云ふ可し從來の寺內內閣又は變形內閣にして議會には手も足も付せざりしたる例は屢々ありたれども政友會內閣は言ふ迄もなく政黨に立脚せるを以て解散風を吹かす必要無く議院の內外の形勢に鑑み立憲的行動を[illegible]たるものならん(東京特電)

露國問題協議

佛首相渡英=英委員歸國

[illegible]

突如此事有らんとは

解散に伴ふ貴族院の形勢險惡 長島隆二氏

政府が內閣の生命を持續せん爲に突如議會の解散を行ひたるが這は却つて政府の生命を縮むるものと言はざるべからず而して議會解散の理由として政府の聲明する處に據れば普選問題に對する國民の輿論を問ふにありとの事なるも這は表面上の理由にして其の實は隣の某外交問題に對する質問に對し其の責任の重大なるを感じ遂に議會解散の擧に出でしは覆ふ可からざる事實なり政府は今日迄衆議院は勿論貴族院に對しても財稅其他の諸案に對し極力之が通過に努めたる形跡に徵し毫も解散の意思無かりしに拘らず急遽之が解散を斷行したるは戰略より出でしは明かなり而して解散の結果現內閣は果して生命を持續し得るや否やと言ふに決して政府は豫想の如く樂觀し得べきにあらず解散の結果は國民に對し非常に惡影響を及ぼすことに物價騰貴に伴なふ生活難不通過の爲め國防の遂行上甚だしき支障を來し特に海陸軍の如きは前年度の豫算にては到底國防を遂行する能はざるの結果に陷る可く而して解散に對する貴族院方面の形勢は頗る險惡にして現內閣に對する不信任の聲徐々に高く其の結果貴族院方面に於て或種運動起る可く各元老亦理由なき議會の解散に對し必ずや不滿の色あるべく從つて總選擧以前に於て現內閣の運命決すべく要するに今回の解散は內閣の生命を長からしめんとし却つて縮むものなり

豫算案が貴族院を通過するものとせば政府が解散斷行は一に政友黨勢擴張の爲なるや明かなり明年の總選擧が果して現內閣の下に行はる可きや否やは疑はし此の際機會を普選に藉りて解散し政友會に最も都合好く作られたる選擧區制にて總選擧を行はんとする惡辣なる原首相の著眼す可き所なる可し而して貴族院は原首相の此の心情を看破するが故に今回の解散には全く厚意を有せず原首相の眼中政友會有りて國家無きを遺憾無く暴露せる者と云ふ可く益々貴族院の空氣を惡化す可し九年度の豫算は戰後經營の最も大切なる意義を有し特に國防を第一として編成されあり貴族院が盡く々ながらも協贊を與へんとするは實に此の一點ある爲めのみ然るに自己の黨勢擴張の爲に之を犧牲にして顧みざるは實に言語道斷なり殊に昨今思想變動の兆あり爲政者として成可く人心を激動せしむるは最も愼む可き事なり更に波瀾を起さんとするが如き行動を執るは爲政者として何等の理想をも有せざるものなり國防豫算の犧牲國務黨略の混同の非難は各派一致の意見なるが如し(東京特電)

當年の英議會に彷彿

總ての問題を緩和せん 井上辰九郞博士

議會の解散は唯意外の感に打たる、のみ此の時機の場合に臨み經濟界の影響如何を論斷するが如きは頗る困難事に屬す又此の解散が如何なる理由の下に斷行せられたるかは吾人門外漢の推定を許さざる處なり明治四十三年頃余が倫敦滯在中時の自由黨內閣即ちアスキス及びロイド、ヂョージ氏等を首領とせる內閣の自由貿易主義とチャンバアレン及びボナーロー氏等の反對黨が熱心に主張せし關稅改革論との衝突に基つき世論喧囂を極め內閣は之れを民意に問はんとして議會を解散し二回迄總選擧を行ひし事實と對比し恰も其趣きを等しうする感あり天下の物形勢何んとなく騷がしき今日政府が此の措置に出でたるは政治問題並に社會問題を緩和する上に於て效果あると共に財界に於ける危險を輕減せしむる上に於ても亦效果あるべし政府の政策若くは民間事業の急なる變動に依り意外の影響を蒙ることなく經濟界は自然の變化するならん又今回の所得稅改正案の如き遂に實施を見るに至らざりしとすれば其の影響に就し嘗て期待せられたる有力者の爲せる憂慮は全然消滅する譯なるが此の所得稅實施を見込み幾分躊躇したる增資計畫により所謂增資問題は之れ投機熱の助長せられ居るもの、如き一時反動安を惹起せんやも保し難しされど一方急激なる發展を免れし點を以て却つて健實なる步調を保ち得るやも知るべからず但し所得稅改正案不通過のため財政經濟政策の遂行上或は多大の困難を生ずるやも測り難し(東京特電)

上院對政府見解

=双方心情看破=

貴族院各派は議會解散に就き頗る激昂し居れるもの、如し其の言ふ處に據れば政府は普選の是非を天下に問はんと謂ふも其の如きは實に表面の口實にて他に深き理由無からざる可からず而して其理由が議會問題に非ざるや明白なり貴族院の形勢が昨今頗る險惡にして一步を誤れば如何なる暗礁に乘上ぐるやも知れざるものあるは事實なり而も貴族院の最も手を燒き消しつゝある物價問題の如きは政府にして眞に誠意を示さざる限り決して諒解を得ず解散に依りて消滅するものに非ず貴族院は引續き何等かの獲物ある迄之が解決を告げざる可からず彼の外交上の某重大問題の如きは政府彈劾として恰好の題目なるも外交上之を表面にするは面白からず成可く之に觸れざる事に諒解あり豫算案及び之に關する諸問題中鐵道債控訴院移轉朝鮮農事改良會社所得稅改正等或は削除され或は修正さる、ものあらんも政府の致命傷となる可きもの無し(東京特電)

ルーメニア援助を乞はん

オ市陷落とルーメニア

[illegible]

對露策決定迫る

日本の意見は大勢を動かさん

ロイドヂョージ氏は最近に於ける伊國の意見に動かされリトヴィノフと聯合國と講和の交渉を爲すを承諾するの意思ありと伊國首相ニッチ氏も伊太利國の立場に立ちて之を主張し英國も亦之に贊成せんとしつゝあり、伊國は過激派の抵抗を援けず露國と講和するの方針なるが之に反し佛國首相ミルラン氏は露國の後援を受け過激派と戰爭せざるも講和には及ばずとの意見ならんが此の際日本の意見は大勢を決定するの價値あり最近西伯利問題に關して日本の位置も輕視せられ居たるもの、如し一方波蘭は大統領ピルスドスキー氏はマタン紙特派員に對し波蘭のみならず聯合國諸國は若露西亞と講和すべき時機來れりと而して元來波蘭は大露西亞の復興を望まず過激派の敗退を望みしが露國の情勢を見るに過激派と講和するの決心ありと云ふべく對露策根本問題を決定せざるを得ざる場合となれり(東京特電)

東鐵守備兵派遣

露領よりの歸還者取締

哈爾賓來電に依れば東支鐵道總辦は張巡閱使と協議し東清鐵道守備の爲め一個師團の出兵を決定せり但し該師團は日本軍隊が內政干涉の爲めに反抗を受けたるに鑑み何等積極的行動を爲す事なく專ら國境守備に任ずべく又支那に於ては過激派侵入防禦に必要なる手段を執る外國外に出兵する事なかるべきも支那人にして過激派の爲に働くものは嚴罰に附し露領よりの歸還者に對しては出張の爲めの地に滯在したるの證據ある者にあらざれば歸國を許さざる事に決定せり(哈爾賓電報)

單に我通告を諒承

支那山東問題回答

日本軍隊撤退後交涉か

北京政府は山東問題に關し單に日本の通告を諒承せりとの意味の回答を爲す可しと右回答を爲せる後巡警隊を組織して日本軍隊の撤退を實行せしめ時機を見て直接交渉を開始する意嚮なりと(北京電報)

段祺瑞出廬聲言

段祺瑞氏は昨今の難局に對し他に適當の人物なくば自ら出て、內閣を組織するも可なりと語れりと(上海電報)

蒙古縱斷鐵道

資金材料は米國より

支那政府は張家口を起點とし庫倫を經て恰克圖に通ずる蒙古縱斷鐵道を敷設する事に決したるが之が資金材料等は總て米國より供給を仰ぐ可しと(北京電報)

倫敦銀塊昂騰

五日發倫敦銀塊相場は八分の三方昂騰し八二片八分の三を報ぜり(東京特電)

トロー伯犯罪名簿要求

レベントロー伯爵は聯合國の戰爭犯罪に關する名簿を作製せんことを求め居れり(紐約電報)

[illegible]一泊の上二十八日午後四時門司解纜日光丸にて佛國に向ふべし(下關電報)

哈市露領事館廢止運動

哈爾賓に於ける三十個の各種團體の代表者は聯合國領事を訪問し哈市に於ける露國領事館は現在政府を代表し居らざるものなるが故に之を廢止せん事を要求したり而して外國領事團に於て前記各種團體の代表者は若し支那の當路が彼等の政治的運動に參加するを禁止するならば彼等の政治上の反對者の運動をも禁止されんを要求したり

賞勳局議定官

賞勳局にては今回東鄕元帥、長谷川元帥、九鬼隆一男、井上勝之助氏の四名を議定官に銓補せり(東京特電)

石黑男辭任

貴族院議員石黑忠悳男は健康に依り貴族院議員を免ぜらる(東京特電)

結局公債發行

滿鐵增資

滿鐵の增資は國家と喫緊の問題なるが嚮に政府に於て鮮鐵を以て政府出資に當てんとの內議ありたるも終に朝鮮總督府の反對に遭遇し目下は鮮鐵の出資を離れて進行しつゝあり結局政府に於て公債を發行する事となる可く觀測せらる總督府にては最初より朝鮮國有鐵道を全然他の手に委ぬるは鐵道政策が如何に文化の開發上重大なる影響を及ぼすべきやに鑑み甚だ好ましからざることなりとし根本論に於て鮮鐵出資に贊成せず尙財政上其他にも反對の理由あり政府は當一事情已むを得ざるを以て合意を作成しおきたるが右は過般の閣議に於て關係當局列席懇談の結果主として鮮鐵を出資せざることに決定し新なる對案の研究に入ることゝ傳へらる(東京特電)

齋藤總督引籠

輕微の僂麻窒斯

齋藤總督は胃腸を害し數日前より自邸に引籠り中なりしが二十六日に至り輕微の僂麻窒斯の氣味あり靜養中なり(東京特電)

口將軍神戶行

ロザノフ將軍は廿六日神戶に向ひたり(大阪電報)

滿洲大豆停滯

露落の兆候あり輸出殆ど皆無にして大連埠頭に四十四萬噸の大豆內地安の爲め滯貨を見るに至り之が爲め資金の固定莫大にて買方後援の不振は慌を來せり輸出出廻りの途絶こ滿鐵貨車繰調の爲め大豆は益々盛んにして前途憂慮の狀あり(大連特電號外再錄)

解散と財政

不完全乍ら支障なし =財務當局者談

豫算不成立に伴なふ總督府の九年度財政に就ては水野政務總監の談話に見はれたる如く之を反覆する必要もないのであるが八年度追加豫算として提出した警務費、監獄費、恩給費、電話復舊費、監獄費等總計六百九十萬圓は無論責任支出として支辨して行く考へである不成立に終つた豫算の殆ど全部は追加豫算として提出することになるであらうから新營費を除き後は不完全乍ら遂行して行くことゝ解釋して居る實行豫算の成立不成立に拘らず手續の下に從來の方針の下に行ふ筈で稅は何れ臨時議會に提出するが其徵稅は制令で布告されたものであるから既往に遡らない筈である官吏の俸給は俸給令改正が實施せられ加俸は得られないが臨時手當を加算した在勤加俸は支出し責任支出として支辨し支障なき[illegible]

殖產及土木影響

膨大せる營繕事業打擊 =西村殖產局長談

豫算不成立と共に新規事業並に擴張事業は追加豫算の提出協贊を見る迄は着手が出來ない事になり實行豫算で行く爲め八年度以外に新に計畫した事業及び擴張事業が影響を受けた譯である元來殖產局の仕事は總て助長行政であつて警務機關擴張の如く一日も忽せにする事の出來ないものとは性質を異にして居るのであるが折角着手して居る事も中途で一時中止することになれば甚だ不經濟となる樣の事もあるので出來得る丈は責任支出としたが財政當局の關係もあり皮膚して其他は追加豫算の成立を俟つて行ふより外はない林業試驗水產試驗及び產業調査等は責任支出により農事及び土地改良及び之等の補助其他は全部追加豫算に提出する考へである次に土木事業は些と影響は無いが營繕の方は九年度に九百餘萬圓の事業があるので之は大關係を及ぼして居る然し之等も昨年冬から設計及び土地の買上に着手し年度替はりを俟つて一齊に工事に着手する事になつて居たが材料購買の關係もあり[illegible]

兩氏再脫會か

[illegible]風說あるを憾し再び脫會するに至る可しと傳へらる(東京特電)

○內地金利 二十六日現在左の[illegible]

學務關係事項

既定計畫遂行の豫定 =柴田學務局長談

議會解散豫算不成立と學務施設事項は大體に於て支障なく行ふ考へで目下調査研究中であるが其の重要なる事項は學校增設及び小學校普通學校に對する補助增額、教員給與補助、直轄學校建築費等であるが其內增設及び給與の如き補助は豫定の計畫通りを實行する心算で調査を行ひつゝあるので地方廳に對しても從來の計畫は何等躊躇する事無く計畫を其儘進行せしむる樣通達をして置いた次第である然し建築費の如きは可なり大きいものでもあるが此の支出は前年度の範圍を超ゆる事に至難であるので建築の方面では遲延を來すものがあると思はれる本年の建設費五十萬圓に對し本年は二百三十萬圓に上り二百萬圓近くの增加を來して居るので相當打擊を受ける譯である然し之を臨時議會には追加豫算として提出せらるれば數箇月を遲るゝのみであると思ふ學校は九年度內に建築の一部が出來れば開校の運びになるので豫定の開校を見る事が出來るであらう

員增加も行はねばならず却々容易ならぬ事と思ふ尤も繼續事業は何處迄も遂行し又新規事業と雖も學務機關を擴張せんとせば先づ營造物無かる可からずで斯る工事は無論行はれる事である

未然に防がん

不穩學校並に學生の取締 =柴田學務局長談

不穩學校並びに學生の取締處分に關し總督府の態度決定に就いては過日發表せる通りであつて地方長官に通達し當事を未然に防ぐ必要があると信じたので總督府では目下小河視學官を平安北道に派し續いて半井學務官を[illegible]

解散と鮮鐵

和田鐵道部長談

議會は解散したが鐵道部として苦痛は苦痛だが左した苦痛はないやうに思はれる、建設改良工事費は前年度は一千萬圓、九年度は一千六百萬圓を計上し又私設鐵道補助は前年度に四十一萬圓餘九年度に百十八萬圓許を計上して置いたが是れは遲かれ早かれ臨時議會に提出されるが今次衆議院に於ても左したる議論なしに通過した位であるから來る臨時議會にも屹度通過する事と信ぜらるゝ建設改良の方も重要な費目であるから提出されなければならぬものだし私鐵補助の方も各私設會社が國家に代つて鐵道を建設し交通の便を圖り旅客の運輸に從事するに於いて國家が相當の援助を爲し其の建設を速かならしむるは極必要なことであるから是れ亦是非共臨時議會を通過させねばならぬ問題であると信じて居るた、此臨時議會通過までの四五六の三箇月を如何にして食ひ繫ぎをするかゞ問題である

陸軍異動遲延

議會解散と進級難

昨年四月以來陸軍異動は屢々發表されたるも將官に多くして上長官以下に尠かりし原因は第四十二議會にて豫算成立の曉第十九師團步兵隊完成繰上げ或は其他兵器改正に伴なふ要員多數[illegible]

豫て出願中の所二月二十三日を以て認可せられたり

○通運總會と割引

內國通運株式會社に於ては來る三月六日京城に於て朝鮮同盟會第十四回總會を開催すべく右に付京管局にては地方の出席者に對し五割引往復乘車券を發賣すべしと

有蓋貨車竣成

龍山工場に於て製作中なりし有蓋貨車三十八輛の內二十六日二輛落成し總計十五輛となれり因に現在京管局の有する貨車の總數は二千二百十三輛となれりと

牛脂牛骨生產高

京畿道內に於ける最近一年間の牛脂並に牛骨の生產調査を聞くに牛脂は主として京城、高陽、開城、仁川、坡州、始興、水原、利川等に生產し其額四十二萬七千五百六十四斤價額十三萬七千八百六十九圓に達し牛骨も同地方を主產地として一百四十一萬八千二百十六斤八萬四千四百九十二圓に達するが其內牛脂の內消費は石鹼材料を主とし蠟燭其他に二十二萬五千三百斤牛骨は肥料其他骨粉材料に六萬九千四百餘斤を消費し他は大阪、鹿兒島、元山等に移出する由なり

執務時間改正

總督府並に所屬官署執務時間は三月一日より四月卅日迄午前九時十時より退出の事に改正せらる十後四時退出の事に改正せらるべし又陸軍各官衙は從來午前九時一應就務し居たるも三月一日より午前八時出廳執務することゝなれり

農事技術員

會同

京畿道にては三月一日より五日迄五日間第一部長統裁の下に前議室にて郡農業技術官會同を行ふべく又同四日より八日迄五日間同會議室に於て第一部長統裁の下に郡農業技術員會同を行ふ

輸移入免稅

制令

大正八年九月發布の制令第十七號中改正の件は三月一日の官報にて公布即日施行の筈あるが右は輸移入稅免除の品目中高粱の下に小豆、大豆、玉蜀黍、稗を加ふるものなりと

朝鮮計器會社

二十七日附出願

東京守谷定吉、名古屋服部小十郞、大阪吉田恒二郞、香川縣鍵田長八郞、神奈川縣原吉太郞、兵庫縣黑田清右衛門、京城根橋八十吉、森啓助、釘本藤次郞、鄭斗鎭、任鳳鉉氏等十一名の發起に係る朝鮮計器株式會社(一本一百萬圓)は二月二十七日附を以て其の筋に設立許可の申請を爲したるが同社は朝鮮に於いて度量衡器を製作し總督府に納入するを目的とするものにして第一回四分一拂ひ込み二十五萬圓を得三萬圓を敷地三千坪購入費、八千[illegible]

在東京鮮米

東京深川に於ける朝鮮米の近況を聞くに九萬一千六百叺なる由[illegible]

○內鮮滿巡遊券改正 鐵道院朝鮮線及滿洲線にて發賣せる內鮮滿巡遊券は朝鮮線及び鐵道院線に於ける旅客賃金改正と割引率の變更とに依り來る三月二十日より其賃金を改正する由なるが南大門發賣に係る同券改正後賃金は一等百四十六圓六十錢二等九十六圓五十錢三等四十九圓三十錢なりと

○內開業醫數 最近の調査に係る朝鮮內開業醫の總數は八百八十六名にして之を朝鮮に於ける人口に割當つる時は醫師一名に對する人口一萬九千二百九十二名に當り更に內地人のみに比例せば醫師一名に付三百八十名の割合なりと

○中鐵賃金改正 朝鮮中央鐵道株式會社に於ては乘車賃金を改正し並等一哩に付金四錢特等は並等賃金の五割增とし來る三月一日より實行すべしと

○普通學校設置認可 黃海道谷山郡兎山面に新坪公立普通學校を、遂安郡延岩面に延岩公立普通學校を、平安北道伸川郡に[illegible]普通學校を、東萊公立普通學校設置の件は孰も[illegible]

人事消息

▲中村精七郞氏(海運業) 二十七日夜退城

▲石黑英彦氏(江原道第三部長) 二十八日朝退城

▲武井宗十郞氏(古河鑛業平北鑛所長) 二十七日夜入城京城ホテルへ

▲八谷監三氏(古河鑛業平北所長) 同上

▲西脇貫太郞氏(黃海道第一部長) 京城ホテルへ滯在中

▲小倉武之助氏(大邱電氣社長) 二十七日夜退城

▲堀田信直氏(步七八聯隊長) 北地方視察中の處二十七日夜歸城更に二十九日朝發在鄕軍人會支部長として京畿道南部各地方巡視

▲堀三之助氏(元滿鐵技術局長) 二十七日夜通過滿洲へ

▲久保要藏氏(京管局長) 脊部に腫物生じ目下引籠り靜養中

▲石井斧三氏(師團經理部衣糧課主任三等主計正) 二十八日發北鮮地方に出張

▲白石通則氏(第十九師團參謀長) 事務打合の爲め二十七日夜來城三日歸城の筈

▲小栗精一(步七七聯隊副官) 豫防觀察の爲め二十七日夜來城

▲稅所敦志氏(永興灣要塞司令部副官) 同上

▲向井要氏(一等軍醫) 同上

▲神田與敬氏(平壤衛戍病院附獸醫官) 龍山衛戍病院見學の爲來城

▲宍戶彦氏(步兵少佐) 西伯利視察の歸途二十七日夜入城

▲平澤軍高級副官 出張中の處二十七日夜歸城

▲大野軍參謀長 北鮮地方より三月六日夜歸署の筈

重要電報

欄外にあり

寸鹿

▲衆議院の解散は全く晴天の霹靂だ▲詔勅降下の瞬間迄殆んど知る者が無かつたとは事實らしい▲政府は其の當日に至る迄極めて秘密裡に解散の豫備を整へた上當日首相から政友會幹部に始めて解散の意を與へたのを見ても大事に處するに當りて非常な用意を取つた事が分る▲一方政友會派中には早くも內閣打破の目的で非政友の大合同運動に奔走して居る者があるやうだ▲國民黨其他所謂中立派の大合同運動の遂行は兎に角憲政會を加へた大合同成立は一寸六ヶ敷からう▲內地では職工が拂底らしい新鍛の女工などでも少し古いのになると一日二圓五十錢から三圓も取る▲從つて彼等の贅澤振りは實に驚くばかりとの事▲女工既に然り男工の贅澤さ加減に至つては更に甚だしい得る丈けの勞銀は恐らく飲食に浪費する有樣▲斯んな風だから地方の農業勞働者が勞働賃銀の高いのを慕ふて續々都會に移住し不慣な工場生活を營むのも自然の勢ひと云ふ外は無い▲隨つて墮落する職工も多い中には渡り職人の如く工場から工場を渡り步いて放縱な生活を續けてゐる者が尠くない▲當局でも是等職工の取締に手古摺つてゐるらしい

…に[illegible]も物價の騰貴は不可なるや將可なるや判然せずして[illegible]保護主義を僞係として[illegible]るに彼の普選案の熾烈となりし策を採用し來りしに現下の如き[illegible]すれば物價騰貴よりして

若年金等を制定すると同時に日用必需品たる主要食料品の輸入も輸出獎勵も可ならんが富の分配に於ては斯の如き[illegible]を保つ

に關しては從前の如く保護主義[illegible]賃金々重きは物價騰貴を促進せる所以なるに自由貿易主義を條件として今日の發達を期せし

歐亂影響を受けて歐洲列國の疲弊せるに反し本邦が有利の地位に立ちしは自由[illegible]

今回創立せらるべき木材樹株式會社創立事務所の主なる人々は二十三日午後六時より料亭由良之助に[illegible]所會議所[illegible]谷雅夫氏の認可に接したるを以て就任披露の爲め二十七日午後六時より[illegible]官民の有[illegible]

勞資協調と產業組織の改善（七）

英國文部省顧問 アール、エッチ、トーニー

產業上の斯る改造は今日の雇主對勞働者、若くは雇主勞働者對資本持主の關係を根本的に變革するものである。今日事業の經營者は資本家を代表して自ら資本家若くは雇主若くは主人となるのであるが、一朝此に至れば單に經營者として同じ事業の勞働軍中に加はり、一個の勞働者たる地位に就き他の勞働者と與に、一個の使用人となり社會公共の爲めに勤務に服するのである。又勞働者は皆復今日の如く雇主が掌中の一器械たらずして產業上に一個の市民となり、自家の力量に應じて一定の任務に就き、而して經營者と同列となつて產業上の政策及び行政に對して發言權を有することゝなるのである。そこで一切の職工、經營者、事務員、科學者等は皆勞働者であつてそれぞれ其の分に應じて勤務に服し市民たるの責任を盡すのである。

叉斯る變革の結果として、一方にはすべての產業が今日よりも高尙なるものとなると與に、一方にはすべての產業が今日よりも高尙なるものとなると與に、一方には事業管理者と資本持主とが全然別々となることである。此の第一條件の管理は勞働者自ら之を行ふのであつて、勞働者は又その任務に堪ふるに違ひない。第二條件の資本持主は單に資本を提供して其の報酬を受くるのみで、資本持主として產業上に容喙するの權利を許さぬ。事業管理者がその資本を要する場合、資本家が過度の報酬を主張して之に應ぜざるときは或は國家の干渉を要することもあらう。此れは必ずしも其の資本を沒收するを要せぬ。現に戰爭中英國鐵道會社は政府監督の下に一方には社會の代表者と一方には會社上下一切の勞働者の代表とを以て評議員會を組織し鐵道一切の事務を管理した。此場合資本家の投ぜる資本は丁度戰爭公債の如き物を擔保として貸出した資金に當る。斯樣にして勞働者は雇主の命令に左右せらるゝ服從の地位より脫れ、自ら雇主の地位につき、共同その事業に當り社會と直接の關係を保つに至る。產業上に紛議起るとも其の紛議は復た雇主と被雇主、擧利者と貧民との階級戰爭とならずして、仲間同士の爭ひたるに過ぎなくなるであらう。

公衆の權利

然りと雖も如何なる產業上の改造も單に勞働者の產業的自由に對する要求を滿足せしむるを以て唯一の目的としてはならぬ、其自由は更に社會公衆をして有効なる勤務を獲收するの手段とならしめねばならぬ。產業は夫れ社會的任務である。その改造は勞働者の身分を揚ぐると共に社會公衆の利益の前には勞働者の個人的及び團體的利益を犧牲とせしむるものと爲さねばならぬ。從來の制度を以てすれば雇主又は起業家は勞働者の利益を無視するのみならず、公衆の利益を無視して擧利を貪り、公衆を苦めた。此度の一國存亡の大戰中に於てすら擧利取締法を制定するの已むを得ざるに至れるも是れ彼等の眼中には自家の利益のみあつて公衆の利益を思ふの觀念なきが爲めである。此の理は復た長々と說明するを須ひぬ。產業は公共勤務の一形式であるといふ原則は之を如何に解釋すとも、此の內には寡くとも[illegible]の三の要素を含んで居る。

解散斷行理由

政友會領袖談

議會の解散は普選案の可否を國民に問ふ意味に於て斷行せられたるものならが开は表面上の一部の理由にして單に立法上の見解を異にせるのみなれば結局少數を以て否決せらるゝ事明瞭なる場合にても解散する必要なかりしなり然れども今日の所謂普選派なるものは選擧權の擴張を要求すると云ふが如き單純なる問題に非ずして其の裏面には國家の基礎を危うせんとするが如き重大なる危險思想を包藏し居れるは院外の形勢に徵して疑ひを容れず看よ普選派の多くは勞働者と結託して種々の計畫を廻らし居れるが此勞働者の爲せる行動は果して如何なる狀態ぞ同盟罷業の如き歐米各國にも其例尠からずと雖も現時の我國に於ける同盟罷業は全く其性質を異にし殆んど動亂に近き暴狀を極めつゝあるに非ずや此の時に當り一部野心に驅らるゝ政治家が名を普選に藉りて勞働者を煽動し益々彼等の思想を惡化せしめつゝある事實の存する以上問題は最早單純なる立法上の意見の相違に止まらずして實に國家存亡の岐るゝ處なりと云はざる可らず彼の芝公園に於る普選大會の際數萬の群衆派を押し立て、警官の入場を拒みたるが如き國家の秩序も節制も全く無視したる言語道斷の振舞にして勞兵會と何等擇ぶ處なし又過日來の院內の空氣は全く亂雜無秩序殆ど眞面目に國政を議する意志ありや否やを疑はしむる者さへあり內外の情勢既に斯の如くなる以上議會を解散して正邪曲直を民意に聽くは立憲治下に於ける當然の措置なりと云ふべし故に吾人は今回の解散を單に普選其のものに對し行ひたるものに非ずして其の裏面に潜める背景の容易ならざるものある爲めに斷行したりと確信す（東京特電）（號外再錄）

國家の爲めに斷行

首相解散豫告を與ふ

衆議院の解散は既に瞬大勢の感ありて何人も是を豫期せざりしのみならず實に政友會の議員すら解散降下の瞬間迄殆ど之を知る者無かりし狀態なり併し政府が愈々解散を決意するに至りし迄には多少の前提なかりしに非ず即ち去る十四日普選案上提の頃より院內外の容氣容易ならざるものあるを看取し政友會の幹部は內々政府に向つて解散の斷行を慫慂しつゝありしが如し尤も最初は原首相も極めて重大問題なるを以て輕々に賛否を明言し難しと稱し殆ど眞面目に解散を考慮中なりしが其後四圍の形勢は益々險惡に赴き此の儘議會を續行するも如何なる事變に遭遇するや測り難き狀況に陷りたるを以て政府も愈々決心の臍を固め政友會幹部中の極めて少數なる範圍に其意嚮を仄かしたるが如し斯て政府は其の當日に至る迄絕對秘密に解散の準備を整へ廿四日午前十一時院內大臣室に政友會最高幹部一同を招き玆に始めて正式に解散の豫告を與へ原首相より過日來の議會の光景及び院外形勢等を見れば邦家の爲め容易ならざるものあり國家は今や懼る可き危機に瀕しつゝあるを以て普選案は少數にて否決せらるゝも時弊を匡救する意味に於て一度議會を解散し總て局面を新にする必要ありと信じ閣下に右の顚末を奏上して御裁可を得たる次第なり世間或は此の解散の理由薄弱を非難するものあるやも知れず又黨勢上果して利益なるや否やは疑問なるも國家の大事には替へ難きを以て斷乎たる處置を採るに至りしなり黨員諸氏に對しては誠に氣の毒なれども何巳むを得ざるに出でし事なれば幹部に於ても宛く其の意を諒解せられ度しと告げ一同異議無く之を承認して退去したり（東京特電）

波國境恢復要求

波蘭は三月第一週中には過激派政府に對し講和提議に就き回答するならんも差當り一千七百七十二年の國境の恢復を要求す可し（伯林電報）

獨對露貿易熱望

獨逸の產業及び貿易界は今や熱心に露西亞との貿易開始を計りつゝあり（伯林電報）

米大統領新公文

華盛頓來電に曰く米國大統領ウイルソン氏は聯合國に對し新公文を發したり（倫敦電報）

ブ市革命軍告示

ブラゴチエンスクの革命軍は種々の告示をなし居れるが其の中最も著しきものは軍隊に飲酒を禁ずる事項を犯したる者は直ちに銃殺する事等なるが右は革命軍中日本軍に[illegible]りたるに依る由同市は排日熱旺盛なり（哈爾賓電報）

清浦子山公訪問

清浦奎吾子は廿六日正午小田原に赴き古稀庵に山縣公を訪問し午後四時歸京せり（東京特電）

東拓臨時總會

東洋拓殖會社にては二十七日午前十時より[illegible]臨時總會を開き管理官入江拓務部長[illegible]拓殖局書記官[illegible]各理事監事[illegible]各株主出席し[illegible]株式全部拂込を了し公募株の[illegible]超過金總額二百四十三萬五千二百四十六圓に達し拂込み完了したる旨を報告し臨時の[illegible]ありて議事[illegible]異議なく之を承認し同三十分散會せり（東京特電）

沙河工場長更迭

滿鐵沙河口工場長森彥三氏は辭任し後任は元鐵道院汽車課長[illegible]井[illegible]氏に決定せり（大連電話）

屑屋の籠

隈汀生

基督敎の傳道と日本の地位

「汎く世界を廻りて凡ての人に福音を宣べ傳へよ。信じてバプテスマを受くる者は救はるべし」とは新約全書馬可傳第十六章に載する所にして、世界を通じて基督敎傳道の本旨はこゝに在るべし。されば基督敎傳道には固より國境の在るべき筈なく、所謂四海同胞、其の米たると英たると將た佛たり日本たることを問はざる理なれども、苟くも世界に國を立て、五大國の一として、自ら誇り他に許され、他の軍備、敎育、交通、產業、貿易等の事に於て敢て多くを列國に遜らざらんと欲する日本が、唯り宗敎の方面に今猶ほ外國の力を藉り、之れに關する敎育、醫療及び慈善の設備を外國人の寄捨に仰ぐが如きは、文明國民として大いに愧づべきことにあらずや。此頃日本に於ける或敎派が、物價の騰貴に伴へる牧師の給料增額の爲め、其補助を米國の傳道會社に請ひたりとの噂あり、一讀して思ふ所を記して我が國民の奮起を促す。

外交界の前途

されど何れの國を問はず、武力が外交を支配する時、其の國の對外關係は極めて危險に陷るを免れず。武力は常に外交に由りて指導されねばならぬ。今や我國の外交は漸く世界に重きを爲し、外交官も亦晴れの舞臺に出つた。願ふ所は我國の靑年俊秀が是れより眼を外交の方面に向け一身を國家に捧げて功名と富貴とを此の未墾の原野に求められんことを。（廿六日夜稿）

吾妻と佐[illegible]

布瀬生譯

（三十四）

席が定まると侯爵は[illegible]挨拶を命じたが給仕は[illegible]侯爵はくつくつと笑ひ[illegible]用して、おやあの[illegible]お出でしたれ、[illegible]來て下さつたのですね[illegible]一寸返事に窮した、[illegible]の爲には時々さもしい事をした覺はある、しかしまだ一度も不正直な事を犯した事は無かつた、今度丈は實に卑劣な事をやつてのけた、昨日托つかつた手紙はいかにも大急ぎの走り書きらしい筆法で何しろ唯の一紙とは見えなかつた、撫子はどうしても好奇心抑へ難く中味が氣になつて堪らないのでつい一思ひに封を切つて中の手紙を取出した、手紙にはこう書いてあつた

「有難う、でも、もう何卒御手紙は下さらないやうにお願ひ致します、御心配をかけましてまことに濟みません、でも今更こも致方がございませんもの、唯ね、私がこゝに居る事になつたのはきの字さんの所爲だとは思召さないで下さいまし、私は自分から進んで此處へ參りましたのでございます、そしてずつと此方に居る心算になつて居ります、ですから何卒もうお手紙は下さらないでお置下さいまし、又お出下さいます事もお斷り申上げます、私の身の上が今よりも一層むつかしくなりますから」末には、く、さ、と署名してあつた。

讀んでみても何の事やら一向分からなかつたが、でも撫子はもつと事情さへ判明すれば此手紙だつて何かの節にはならうと考へた、それ故今ホテルで侯爵と醉謔の間に少し探りを入れて見る氣になり、侯爵の間を定めて、一[illegible]ひに撫子は度胸を定めて、[illegible]お消息をお托りして參りました、く、さ、[illegible]

[illegible]小撫子―[illegible]撫子さんの事でしやうな[illegible]

[illegible]

時事川柳

剣花坊選

○睨　力　大郎　不知坊

侠客を頼んで來いとみぐるしい

候補日程に無く腰が拔け

評「よく言ふ者は、よく行はず、二句とも佳句では無いが無事な句だ。

○京城　眠　舘

國角力員白な手にかなはない

評「美しい相手に對する八百長か、或は容猾婦人女子の如くにして而も力山を抜く恐ろしい相手にかゝつたのか。

古本と古樂器買入　京城本町[illegible]　ウツボヤ書店

人形印コンデンスミルク　世界で一番よいミルクはこれ　全國到る處の藥店及食料品店に販賣す

金鵄香水

金鵄香水は佛國巴里に古い歷史の有るリゴード會社が各位の御嗜好に適する樣苦心製出し初めて發賣致しましてから來來排有餘年[illegible]から品質に於て香氣に於て價格に於て非常な好評を賜り年々其賞賛も激增致して居ります、以前は香水を形式的に無意味に使はれて居ましたのが社交上衞生上缺べからざる事が了解せられ又一面には其金鵄香水が療法的にも有效なことが最近發見されハンカチに御召物に用いた金鵄香水の一滴から發散する芳香は人も我も快感を呼ぶと同時に身體內外の殺菌消毒作用を有つて居る事を實證されました萬益々御愛用を賜らんことを

製造元　大崎組商會　總代理店　長瀨商會

帽子原料商　江指商店　大阪高麗橋東詰　電話東一六一五〇六　一五〇五　一五〇七

華麗な　天性の色艷を現すホーカーパット　一九二〇年式の最も新らしい化粧料として今春流行の中心となつて居ます　誰人にも向く理想的隱化粧料　他に類のない紳士淑女兩用　ホーカーパット

□お化粧した際には本品をお用ひください　能く御滿足なさいます

□頭底から色を白く艷を增す　□化粧後は上品にして頗る高尙なり　□風やケ肌アレを絕對に防ぎ　□洗落した後までほんのりと色白く　□鼻を高く顏を豊かに見せ　□小皺を伸ばし確にお年を若く見せ　□キメを細く皮膚を滑かに軟くし　□子供の皮膚を丈夫にし强固にし　□男子髭剃として心身を爽快にし　□お顏ソリ後に用ゐて最も妙なり

ホーカー波　ホーカー白粉本　ホーカーパット舖　ホーカー美髮波

東京神田和泉橋　堀越嘉太郎商店　電話神田一四三二・一四四・一四五　振替東京一一五六

資本金六百五十萬圓　積立金操越金百四拾六萬圓　株式會社十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四一〇番五八〇　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話一八二　振替口座京城一八二〇番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話二八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

海陸物產委託賣買乘買問業　東洋商會　朝鮮咸鏡南道北靑郡新昌港　電略（ト）又八（ヨ）

今般本商會ハ資本金二十五萬圓トシ合資會社ヲ許可申請準備中ニ候處朝鮮會社令廢止ノ爲申請手續ヲ停止シ新法令期待中現行營業科目左ノ如シ江湖愈彥御愛顧願上候

株式第貳回拂込　期日明日限り　拂込金額壹株に付金拾貳圓五拾錢　株式會社平安攻玉園

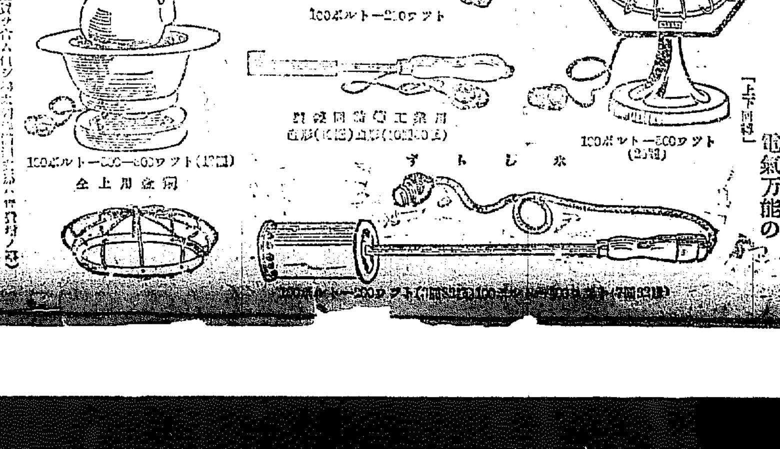
語學生募集　英語科　三月一日より開始　新學期初步より及各級補缺編入　鮮語科　毎週月、水、木、金、後七時より敎授す　京城基督敎靑年會　語學校　京城鐘路二丁目　電話一五八六

結核專門　古賀病院

內科　小兒科　入院隨意　施療す　醫學博士　古城憲義　醫學博士　打田義[illegible]

電熱器!!　便利で經濟な　中田製

七輪兼用大鍋（ヤカン及ク）



炭、薪、瓦斯も要らぬ　電氣万能の[illegible]

東京市[illegible]　工業

赴任せる八幡製鐵所長官　白仁氏

八幡製鐵 罷業事件

白仁長官歸任

『製鐵所に不誠實なし』

不誠實は寧ろ職工側と云ふ

議會開會の爲め上京中なりし八幡製鐵所長官白仁武氏は急遽歸任の途に就き二十六日朝特急列車にて下關著直ちに渡門自動車にて八幡に歸任せり長官曰く『製鐵所としては不誠意と云はるゝ所は毫末もない、不誠意は寧ろ職工側にあるのだ』とて多くを語らず尚ほ長官と職工代表者とは同日午後七時會見の筈なり（八幡特電號外再錄）

職工組長等の宣言書發表

圓滿なる解決に努めん

製鐵所組長伍長三百餘名は二十六日午後一時所内判任官食堂に會し左の如き宣言書を發表すると共に各課より一名宛の委員を選出し製鐵所對職工の圓滿なる解決に努むることゝしたり（八幡特派員八幡發電＝號外再錄）

宣言書

世界未曾有の大戰亂漸く終結し平和の曙光に愁眉を開くの暇もなく同戰亂の副産物たる一種の惡思想傳播し怠業罷業等の不祥事各所に惹起し國家の爲め眞に憂慮に堪へざる折柄今回當所に於ても此の渦中に陷り事業を中止するの止むなきに至れるは獨り當所の損害たるのみならず國家産業界の大打撃なると共に又一般當所從業者の生活を脅かすこと多大なり吾人組長伍長同志は此際吾人の責任を完うせんが爲め組長伍長會議を開き左の事項を決議す

『本所に向て寛大なる處置を要望し又團體の意見を問ひ圓滿の解決に努むる事』

紙幣僞造事件

同券八枚を僞造して兩名にて夫々行使した事件は二日六日取調に[illegible]

火藥庫其他を一警戒す

紀念日 解放の當日二十六日午後七時警視廳は東京市郡部に散在する所他所變壓所火藥庫等所在地に[illegible]（東京特電延着）

高空飛行の新記録

飛行機にて二名の同乘者と共にヴイラ、クーブレーに於て二萬三千七百二十五呎の上空に昇り新記錄を作れり（倫敦電報）

[illegible]如く其筋元山の十一日を最こし今朝も尚西鮮二三の地には雪降り他は概ね曇天なり然して氣壓配置は尙前日と大差なく一般に其傾度緩漫にして黄海[illegible]

天氣豫報

曇 少雪後晴（自廿八日午後六時）

各務ヶ原の夜間飛行

廿九日迄擧行

各務ヶ原の夜間飛行は廿四日夜より開始せるが廿九日迄繼行する由（東京特電）

國民大會の騷擾事件

廿七日判決言渡

昨年三月初旬の國民大會騷擾事件は控訴の結果廿七日京城覆審法院第七號法廷で判決云渡しがあつた過般姜宇奎判決當日法院構内で群集が獨立萬歲を高唱したのに懲りてか此の日構内の戒物々しく出入者に對して一々調べてゐたが昨頃から霏々と降る雪の爲か群集なぞは一人も出なかつたのは寧ろ滑稽であつた

自動車顛覆

高所より墜落

全州參禮面馬轉鎭經營の參禮高山間自動車は去る廿二日運轉手不在にて助手二宮徳喜代運轉中過つて九尺ばかりの處より墜落し大破損を生じたるも幸ひ乘客五名中一名の婦人が微傷を負ひたるのみなりしと（全州）

京株と龍山

町總代の喜悅と町内基本金

今回京株創立委員長釘本藤次郎氏より龍山町總代内地人二十名に對し京株十株宛又町内維持費の中にとて十株宛都合二十株宛を寄贈し來りたるを以て町總代は二十六日夜六時より京城府廳出張所樓上に會合右の善後策に就き協議したるが町内に寄贈の分に關しては適當の時機に於て賣却し現金に換へ基本金とすべしとの説多數を占めたるが町内評議員とも相談の處分をすべしと猶町内評議員の中には町總代が個人として京株の配當を受くる必要なく此株をも町内に寄附し町内の基本金となすべしと稱ふるものあれど町内一統の意嚮は町總代の町内に盡せる努力は並大抵にあらず假令十株の京株にてもそれ以て町總代の勞を慰むるを得ば滿足なりと云ひ居れり處分法は何れ近日中に決定すべし

强盜とは嘘

自分の犯罪發覺を怖れ警察へ虚僞の訴へ

府内三坂通三八六李錫祚（三二）は昨年十一月初旬鍾路二ノ六六申奭一方裁縫職工として雇はれたるが同月廿七日申奭一が資本を出し鍾路三ノ八三に支店を設け利益折半分配の契約にて李を同支店主任として物品買掛及び注文受を委任せり然るに李は開店以來本年二月九日迄に前後六回に渡り買上代金及び註文取立金百圓餘を詐取し犯罪の發覺を恐れ罪跡を晦ます爲に强盜侵入しと詐りて鍾路三丁目派出所に屆出たれども鍾路署に引致取調の結果自己の所爲なる事白状し尚該金は右足靴下に隱匿し居たる事迄判明したれば竊盜詐欺罪にて檢事局に送らる

流行界

羽織と袴と女の髮飾

只今には種々流行があります、只今の處では日本髮用として蒔繪式のものが喜ばれて居りますが二三年以前には同じ蒔繪でも金地に繪をあらはしたのが一般向でした、當節では黒地に ◇蒔繪をした櫛、笄◇ ◇と對の物が流行で◇ 値段は三四圓から七八圓止まりです、環を鼈甲にしますと七八圓から十四五圓かゝります、又目下は日本髮には銀の平打が流行で丸髷にも銀杏返しにも向きます、値段は五六圓から十圓止まりです、束髮用の飾は重に若向なのが多くて特では銀磁の丸形に彫刻したものや少し上等になりますと ◇鼈甲と云つて鼈甲◇ ◇の悪い品を種ごし◇ たもので其れに種々なる加工を施したので外見のよろしい丸形と角形が十七八歳から二十四五歳迄のお方に非常に多く用ゐられて居ります、値段は十二三圓から十四五圓迄あります、櫛は束髮には殆ご廢れたとも申され位の大きさのピンが色々出來まして其中でも角形や[illegible]で一本一圓四五[illegible]

玉簪は相變らず流行らず上物としては矢張古渡り珊瑚の五分玉か四分玉が一般向きで通常は日本珊瑚は[illegible]七十圓から百二三十圓迄あり勿論足は金製になつて居ります根掛けは五分玉の日本珊瑚で七八十圓から二百五六十圓迄色々あります古渡りの伊太利産になると三四百圓以上

◇千四五百圓位迄で◇

◇根掛けは最も高價◇

で四五百圓以上二千圓位迄あります勿論素人方には何れが上等であるか見分けがつきませぬ次に中産階級向としては中々上手に出來た品物が澤山あつて之[illegible]

鐵道舍宅盜難

近來京龍所在鐵道社宅に於ける盜難事故頗々たるものあり警備に於て取締勵行中なるが現に二十五日午後五時頃西大門社宅三十七號の二山根眞吉郎方に家人の不在中鍵口の鎖錠を合鍵を以て取外し欵非専に置きありし白米二斗を竊取せしものあり[illegible]

◎赤十字總會參列者　日本赤十字社朝鮮本部にては在鮮職員社員中適當の機會に於て本社の總會に參列し内地の形勢を視察するは社業上其他に對し効果尠からざるに依り來る五月上旬本社總會開催に就き京城局附社宅主任は語れり[illegible]本部、支部が斡旋に依り特

家庭と社會

若い婦人の文學思想に就て

高尚な知識を授けると共に知識を利用する天地を開放せよ

『英雄豪傑』と云はれる人は何處かに理想化し樣とする力がありますが普通の人間である以上殊に智識の十分で無い ◇若い婦人に文學的◇ ◇即ち人情を表現す◇ る小説の如き書に興味を有する傾きのあるのは當然の事で不思議はありません。人間を支配する規則は周圍の境遇ですから斯かる現象を來した事は誰の罪でもなくて自然の罪社會の罪と云ふことになります。今日人間の生活上に何が一番興味を惹くかと申しますと、依然として男女の關係問題と生命を繋ぐ衣食住の問題が經となり綜となつて社會を作り人間を生活せしめて居ます。假に今此二つの問題から遠ざかつたとすれば其處には何の興味もなく頗る無味乾燥な結果を ◇生じますのは既然◇ たることです。今日の女學生の頭には既に人情と云ふことを十分に解して居ます殊に日々の生活に觸れるものは恐く同情とか戀とか、辛いとか悲しいとか甚だしいとになると怖いとか嫉むとかいふ樣な事のみですから之等の御手本を示した小説や文學、或は美術其他のものに興味を有せぬ者は殆どないと思ひます、又婦人は男子の如く他で働くと云ふ時間が極めて尠く ◇なつて居る婦人が◇ ◇家庭生活が一般に◇ 知識を求める場合は料理とか裁縫とか洗濯の樣な誠に興味の尠いことのみを日々繰返して居ますから心の中には始終物足らぬ慾望を生じて居る譯です。それに反して男子は日常頗る複雜な生活をして行くことが出來ませんから一冊の本を讀むのにも本氣で必要の無いものには目もふれず自分の利益關係のあるものでなければ餘り讀まず何事にも凡て不熱心です從つて女子の如く ◇生活を中心とした◇ ◇知識と時間の餘裕◇ を有しませんから女子よりも文學を愛讀する傾向が尠いのであります斯る傾向を善とも惡とも判斷は出來ませんが男女の性を從來の如くに分けずに婦人に高尚な知識を授ける樣にして夫と同時に其知識を利用する天地を開放する必要があります

義太夫便り

▲春めいて來た故か各稽古場も再び賑めた是れから眞面の義太夫季節に入る譯だ▲鶴澤叔糸の娘子今度大阪の古靭太夫に弟子入りする事となり近く用談するさうだが雨三弦のミツシ修業して來るさの事▲大阪は本場丈に女義太夫でも修業の仕方が全然東京とは違つてゐるから女太夫でも一人前に仕上げるには骨が折れるだらう▲仁川も師匠が定らぬので一向振はないやうだ▲大連の野澤丑之助が何時京城へ來るさいふ噂もあつたがうも出所が怪しい▲大阪から歸つた鮑の目盛山君は越路の合郎と背西に感心してゐる▲組太夫は三月一日から京城で夜の稽古を初めるさうだが龍山の稽古場は引拂ふらしい組太夫も全く京城へ籍を移して了つた

お寺と教會

▲日本基督教會（若草町通）午前十時半より『絕大無比之愛』午後七時半より『智識主義』等あり▲本能寺（本町四丁目）午前中は日曜教談、しして智識階級の爲法華經の教義を説く尚三月一日午後一時より同寺婦人定期會開催▲曹洞宗別院（若草町）午前十時より門脇探玄師の『人御一代記』の講演あり▲京城日本基督教會午後一時より日曜學校ある由▲京城組合教會（南米倉町）午前十時より『青年の地位』吉本牧師午後七時半より『文化政治の根據』松本雅太郎氏の講話あり▲京城日本基督教會より『若き生命の路』秋月牧師午後七時半より『永遠の生命』竹田牧師の講演あり▲妙心寺（長沙洞）午前十時より瑞巖老師の碧巖の提唱あり▲メソヂスト教會（旭町二丁目）午前十時半より『大成運動に就て』木原外七氏午後七時半より特に學生青年の爲め『青年の使命』橋本金太郎『人生の第一義』丹羽清次郎氏の講演あり▲南山本願寺 午前十時より日曜學校午後七時より『佛陀と功德』濱内布教監督の說教あり

◎メソヂスト教會のお伽會　府内旭町二丁目日本メソヂスト教會にては二十九日午後二時よりお伽會を開催し左の如きお伽話ある筈

込むべしと

[illegible]に團體旅行の便益を得しむる爲め希望者を取纏むる由なるが、旅程は五月上旬より約二週間にして大阪、京都、東京の各要所を視察し其の費用は汽車、汽船（二等）旅館、自動車、人力、電車、各所拜觀等に要する一切の費用一人金百二十圓の豫定なり希望者は本部、支部、委員部に申込むべしと

演藝案内

◎大正館（電話八七三）二月廿八日より封切 寫眞提供 ▲正劇『父の罪』四千呎 竹本國夫、小林旭翠、宮島保 ▲滑稽『大建築の苦心』 ▲新派悲劇『信號手』四千呎 日活會社本年新規大撮影 ▲舊劇『宮本左門之助』 右州津和野の藩士にして父の仇を討たんが爲め諸國を遍歴し大阪に山賊を退治し後ち狹路を逃れて人々を救ひ城下に入り危難を救ひ金澤の藩に仕へし勇武なる劇にして我國の明媚なる山水の背景を巧に應用したる寫眞なり（全六卷）

▲平素の御最負の御請覽を乞ふ

黄金館

電話二六三七　二十七日より三大寫眞提供 ▲喜劇『西坊家の邪』 ▲舊劇『班鳩平次』全四卷 ▲活劇『伯林の狼』四卷 ▲大悲劇『雪子』全四卷

浪花館

京城明治町 電話二六〇 浪花館 大阪落語大演藝會 二月十七日より夜六時開演 落語 笑福亭松鶴 三遊亭圓遊 落語 桂文治 ほか ▲本興行中に限り三十錢均一

喜樂館

本町一丁目 電話九七番 有樂館改 ▲新派『藝者一代』全五卷 ▲大日本活動『運命の指環』全四卷 ▲舊劇『後藤又兵衞』全六卷

商業登記公告

一、朝鮮銀行（變更）大正九年貳月拾五日滿洲國新市街ノ支店ヲ左ノ處ニ移轉シタリ 滿洲國原鐵道附屬地第四區第武號地

一、大正九年貳月拾六日各新株ニ付金貳拾五圓宛拂込ヲ結了シ各新株ノ拂込金額ヲ金壹百圓トス

一、監事服部金太郎ハ任期滿了ノ處大正九年貳月拾九日重任セリ

右大正九年貳月拾四日登記 京城地方法院 仁川支廳

資本金 五千萬圓 積立金 壹千八百五拾萬圓 總預金 參億七千萬圓

株式會社 第一銀行 京城支店

頭取 佐々木勇之助 支配人 竹村利三郎

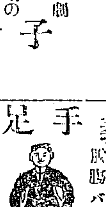
京城本町一丁目 振替貯金京城二一二番 電話三一二番 六八五番

防寒 東京羅紗マント

●諸君先づ地質見本と價格表を請求せられよ●無代進呈！見本取寄の上御比較を乞ふ

三好屋商店 御卸部 東京市神田區五軒町

義手足 專門製作所 高野義肢製作所 京城本町一丁目



新派大悲劇 雪子 七歳の幼學生の孝心に泣かずに居られぬ 三月一日より 十五日祭日 夜晝二回開館 黄金館

倉持の中古靴

倉持商店 東京本郷春木町

金剛飴 金剛山 金剛饅頭 金剛羊羹 栗羊羹 京城本町 龜屋

▲廣告▼ ‖永久的社會事業‖ 白米廉賣 ‖卸小賣‖ 品質優良 升目正確 市内は御用命次第御配達仕可候 朝鮮總督府遞信局 僕城臺 購買組合指定店 合名會社京城日報社代理部 電話六千九番 構内十九番

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginsing Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous bebility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 1.80

疲勞を醫し新活力を賦與すべき模範的强壯料

ミツワ人參葡萄酒

定價 壹瓶 金壹圓八拾錢（内地以外は開發運賃を加ふ）

風味高潔清和滋養豐富 元氣增進興奮作用優秀

本品は最近科學的研究を經て、効力卓絕なりと認められたる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、坊間流布せる類似品とは全く其の撰を異にし、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並に身體の强壯を圖し、活動能率を增進する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり、本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の淸涼飲料を以て稀釋するも可なり

（現品縮寫圖）

▼如斯人は◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一元氣を盛にしたい人 一精神を爽快にしたい人 一體力を增したい人 一身體を强壯にしたい人 一元氣良く活動したい人 一延年長壽を願ふ人 一精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人 一食餌を進ませたい人

一消化を良くしたい人 一榮養を良くしたい人 一精力が減り元氣の無い人 一勉强又は勞働して疲れた人 一生來虚弱な人 一身體の疲倦けて居る人 一貧血して居る人 一顔色及艶の無い人

一手足や膝腰が冷て寢つかれぬ人 一些細の事まで氣にかける人 一悲しい事も無いのに泣たい人 一精神鬱々とする人 一時々氣を失ふ人 一陰萎遺精など生殖器神經衰弱に惱んで居る人

發賣品目錄御申越次第送呈 ミツワ石鹼本舖 東京日本橋區橘町 丸見屋商店

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .50 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

人參の効價を極度に發揮すべき代表的人參劑

ミツワ人參錠

主効 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退

定價 百錠入 金五拾錢 五百錠入 金貳圓 内地以外は開發運賃を加ふ

（現品縮寫圖）

ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精密なる検索とに依り漢藥人參を系統的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を是することを闡明せり、ミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー及是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、情調異常、意志薄弱、記憶計算不能、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫、其他の苦惱を除き、分娩前後及び諸種疾患に因る貧血並に榮養不良を回復し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉の疲勞を癒やし、頭腦を明晰にし意氣を旺盛ならしめ老衰の諸因を去る等の卓効を奏す

◎ミツワ人參錠適應諸症候

一頭が重く或は痛く頭の内が騷擾する人 一眼の疲れ易い人 一逆上て恐怖となる人 一眠らうとしても眠れぬ人 一魘れて凶い夢を見たりする人 一些細の事を氣に懸ける人 一何事にも怒り易い人

一精神の鬱々する人 一悲しい事の無いのに泣きたい人 一何事も悲觀して厭世的になる人 一物事を深く考へる事の出來ぬ人 一物事の理非判斷の出來ぬ人 一雜念頻りに起り集注の出來ぬ人

一物事の記憶の不良い人 一神經衰弱に罹つて居る人 一血の道に罹てる人 一陰萎や遺精で悲觀する人 一腎臟病に苦しむ人 一産前産後又病後の衰弱を防ぎたい人 一精力を强くしたい人

嚴重警戒の下に 靜穩を保てる八幡市

流言蜚語織に行はれ市中の人心不安を極む 千餘の職工進んで復業を申出で 製鐵所側蘇生の思ひ

八幡製鐵所に於ける第二次の罷業は大職工が勃發し休業掲示を爲し工場を閉鎖して以來三日目二十六日の夜に至り白仁長官は進んで復業を希望する職工のみを入門せしめ機關部に就業せしめたるが二十七日朝に至り復業入門せる職工一千二百名に達したれば製鐵所側にては蘇生の思ひを爲せるものの如し然れども市中は二十六日も相變らず蜚語流說盛んに行はれ人心不安の狀態にて殊に議會解散の飛報傳はると共に折々不穩の集團を見午後九時頃大阪町の各下宿屋が下宿料の支拂はれざるを心配し團結して一齊に鮮人人夫を追ひ出したれば是等の鮮人數十名憤激一方ならず各自棍棒を翳して下宿屋を襲撃せんとし一時物情騷然たりしも此急報に接したる警官隊の急行に依り漸く鎭靜せられ市中嚴重なる警備の下に靜穩を保ち居れり（關門支局八幡特派員發電）

大罷業落著

製鐵所自らの休業に 職工側の思惑外れ 勞友會其他に泣き付いて 廿八日より作業を開始す

職工側にては今回の罷業は製鐵所自ら休業すると共に賃金の支拂を爲さざる事を發表したる爲め彼等は思惑ガラリと外れ生活を脅かさるゝこと、なりたれば忽ち腰を折此上休業を續けらるゝに於ては **饑餓の悲境** に陷らざるべからずとて此際速かに作業開始を爲され度き旨八幡商工會及び勞友會に泣き附き是か調停方を依頼する向き少からず商工會及び勞友會に於ては直に製鐵所を訪ひ調停を取計らひたる結果二十八日より熔鑛爐及び中央機關部其他重要工場のみ **作業を開始** することゝなりたるが他の工場も漸次開始せらるべく是にて流石の大罷業も職工側の失敗を以て落著し數日間寂しく林立し居たる五百餘の大煙突よりは再び黑煙を見るに至れり（八幡にて八幡特派員發）

德壽宮は保存

故李太王殿下御居住の跡として 公園說や總督官邸說は 一場の浮說に過ぎない

故李太王殿下の御一年祭も過ぎ李王職から御魂殿の昌德宮御移安等が發表されたので德壽宮は何等かの形式に依り處分されるやうに揣摩する者もあり、或者は總督府の **景福宮移轉** に關聯して德壽宮を總督官邸に充當するとか、又は開放して府に引繼ぎ公園にする等の說を流布し廻る者もあるが李王職高官の責任ある言明に依れば德壽宮は王家宮殿の貴重なる一廓として永久に保存し監理人並びに職員を置き監理さする筈で故李太王殿下 **御居住の跡** として永く存置さるゝ事に決定して居る尤も宮外の不用土地又は保存に不必要なる建築物等は場合に依りては適當の時期に處分さるゝ事があるかも知れぬが夫等は既定の事實であつて一萬數千坪の廣さを有する構內は李太王殿下御在世中は兎も角現在に於ては保存上餘りに廣きに失し不用の **一部處分は** 當然の事であるが德壽宮の飽く迄保存せらるゝは動かない確定事實である、從つて公園說や總督官邸說等は夢のやうな一場の浮說と斷ずべし

定し得る。尙ほ德壽宮奉仕の女官其他百餘名の今後の成行に就ては比較的安固たる保證がされて居るやうに解釋される。

御危篤

村雲尼公 各宮家へ電報

村雲尼公御危篤の電報二十七日夜各宮家監督に宛て發せられたり（京都電報）

北極探險の バーリー提督逝去

北極探險家米國海軍少將バーリー提督逝去せり（香港電報）

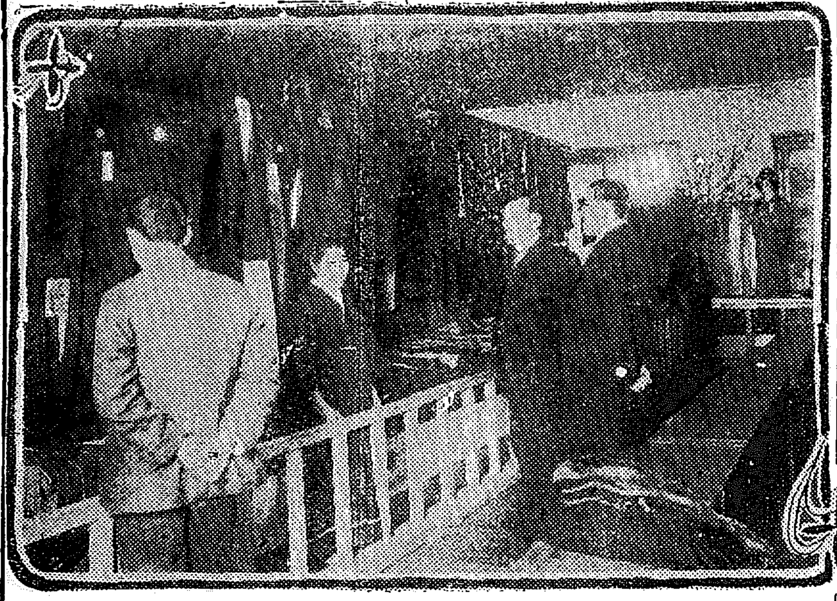
老夫婦慘殺犯人は舊下男

洗濯棒で亂擊し 麻繩で絞殺し 袴の血痕と金箱の指紋から 四千圓强奪の罪狀判る

二十二日深更京城府黃金町二丁目金貸業梁文奎方に闖入し梁文奎（八〇）及び同人妻奇姓女（七九）を亂打絞首して慘殺したる上 **金四千圓** を强奪した强盜殺人事件は殺害された老人夫婦が兩名とも慘害された上に親戚知己もない身柄なので犯人偵察に就ては全く五里霧中の觀があつたが本町署長千田警視以下署員が殆んど不眠不休の大活動で二十三日夕有力な嫌疑者を逮捕し嚴重取調べの結果二十五日に至り遂に犯人の自白を見た、是よりさき、兇行の翌朝急報に接して驅け著けた金檢事警察官は現場を檢證し先づ **此兇行を** 最初に發見した黃金町三の四一鄭某が返濟すべき一圓を携へて午前七時半同家を訪れた時兇行を發見したので取調べた所果は豫て借用してゐる者の中立であるが返濟すべき一圓を所持せぬ上に擧動不審の點もあるので本町署に拘引して引つゞき取調べ中である一方慘殺された梁方には以前下男として金聲景が傭はれてゐたが暇を執つて今は居ないと云ふ聞込みと慘殺に使用したる支那靴の跡とによつて即刻 **金聲景の** 住居なる府內[illegible]

ら屍體が溫突內にある點より他に共犯者あるらしく思はれ犯人金聲景の弟某が目下廣州にあるを以て其の方にも手配りを爲し前記 **宋致明に** 對しても嚴重なる取調べを續けつゝあるといへば近く判明すべしと云ふ

金聲景は老人夫婦を殺し所持金を手に入れる考へで同家を暇取り[illegible]々同家の樣子を窺ひつゝあつたが廿二日の深更同家に忍び入り庭前に放置して在りし **洗濯棒を** 以て突如奇姓女の頭部を擲り氣絶させたが[illegible]麻繩を以て絞殺し絶息させた上に用意の血塗れの周衣は[illegible]燒き棄てたると[illegible]のだ[illegible]があつた點から犯行[illegible]と判定したが更に犯人の **自白に徵** して[illegible]ると周衣を燒いた灰も歴然として あり强奪した金四千圓も中[illegible]の通り隱匿しあつたので犯人は突外で行はれたらしいにも係らず屍體が溫突內にある點より


生徒成績品展覽會（二十八日技藝學校にて）

約一千名の警備隊點檢

廿九日午前十時より 道廳前廣場に擧行

警務機關の擴張充實は逐日實行されてゐる京畿道第三部では昨秋も擧行した **警察警備隊** の點檢を二十九日午前十時より道廳前廣場で擧行する筈である千葉三部長は『警察官の訓練は必要な事である明日は京城府內の警察官警備隊全部を點檢し操練を行ふ筈である昨秋は約五百名に過ぎなかつたが本年は約一千名を超ゆるので **人員も倍加** してゐる從つて其威力も昨年の比ではない約二時間に亘つて點檢操練を行つた後に府內で演習をやる考へで警務局長や道知事も臨場される筈です』

三月一日の警戒

府內各警察署の部隊編成 多數應援警官隊の入城と 蜘蛛の巢のやうな警戒網

三月一日は騷擾一週年に相當するを以て市內各警察署にても萬一を慮り市內各方面に亘り大警戒をなすべく地方警察署より多數の應援を求め **既に各署とも部隊の編成を了したる** が當日の市內は殆ど蜘蛛の巢の如く警戒網を張渡さるべし尙編成部隊左の如し

本町署　一大隊一八〇名
鍾路署　一大隊　同
龍山署　一大隊　同
東大門署　二個中隊八十名
西大門署　二個中隊八十名

其他各署とも部隊中より **小銃** 隊を編成すべく又騎馬二個小隊及び[illegible]の任に當る

姜宇奎の衰へ樣

死の宣告を受けて

死刑を宣告された爆彈犯人姜宇奎は來る三月末頃執行される京[illegible]覆審法院の控訴審にも辯護士の必要はないと豪語してゐる相であるが宣告を受けて後の姿はさすが死が恐ろしいらしく日々憔悴して行き僅二三日では云ひながら昨今の姜宇奎は悄氣切つてズンく可哀想な一老爺となりつゝある相である

各地一齊に 京現株公募

素派らしい人氣で 申込用紙の爭奪

最近人氣の焦點なつた京城株式現物取引市場株の公募は二十八日午前九時半から各地一齊に開始された。何が偖、總資本金六萬株中五萬株を發起人贊成人にて引受け……否、殘餘一萬株を公募に附したのだから自他共に欲しがるのは無理もない。前景氣が素晴らしく盛んだつたので **參百萬圓** 株式數は僅に一萬株で申込み殺到すべく豫想されて居るので株式に對する智識經驗なども早問題でなく **株熱勃興** の折柄猫も杓子も此株さへ手に入れたら乾い儲かる者と斷定して皆今日の日を待ち構へて居た。贊成株の割當を受ける側の相當有識階級でさへ各地に種々の悲喜劇を演出した位だから前日各申込所から二千枚宛配布された申込用紙は先づ爭奪の的とせられた、恰ら前衛の斥候戰のやうに……從つて京城に於ける廿八日朝の **各銀行は** 何處の窓口前も非常な騷ぎ、申込窓口の前には各種樣々の人々が黑山のやうに押し寄せて申込用紙は羽根が生へて飛ぶやうな勢ひ、子供を背負ふた婦人などは押しつぶされさうな始末に空しく逆戻りする老人等もあり係の者は目を廻さんばかり **空前だと** 息を吐く間もなかつた。或は申込用紙にプレミアムが附くだらうと用紙の蒐集さへやつてる素早いものさへある。公募期間は三月三日迄向ふ五日間だから此勢ひで推移すると何の超過を示すか判斷がつかぬ。或は千倍と云ひ二千三千倍、更に角朝鮮に於ける記錄を作ると思はれるが豫め銀行方面で協定して振替を避けて居るから或は千倍乃至千五百倍で **落附くか** とも豫想されて居る

京現株賣出し（二十八日十八銀行にて）

町總代其他に注意

道知事の訓示

京畿道では二十八日午後二時から京城の主なる町の町總代に對し市內鮮人有志を召集し工藤道知事から三月一日前後に於ける時局に關する注意や其他地方の狀況に出づる事なき樣諭示をなさうである。

詐歴 六百名解雇

東京市電氣局は高壓手段を探り先に怠業の際に出でたる車輛其他の從業員六百名を二十八日解雇せり（東京特電）

事件擴大せん

更に十五名の不逞鮮人を逮捕し 日本刀や火繩銃を押收す

大邱警察は二十七日大活動を爲し大邱にて不逞鮮人十四名を逮捕し日本刀九、火繩銃一を押收せり又滿洲に出張せし三部の西岡警部補は不逞鮮人一名を逮捕し二十六日歸任せるが事件擴大の見込なり（大邱特電）

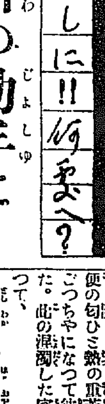
專賣局全燒 二十八日午前二時東京府下淀橋町なる煙草專賣局製造室より發火同局を全燒せり（東京特電）

純朝鮮人向きの 活動寫眞常設館

近く京城に現はれん 別に撮影場を設けて

資本三百萬圓の活映會社計畫 朝鮮人の芝居其他を撮影する

內地の 有力實業家並びに鮮滿の一流所を網羅し資本金三百萬圓の鮮滿國際活映會社が計畫され近く實現する事となつた會社は本店を東京に置き京城に支店を設くるのだが朝鮮滿洲に朝鮮本位にすべての經營をやらうとするのである **右計畫** 實行の衝に當つてゐる大邱朝鮮民報社長河井朝雄氏を訪へば氏は語る會社の主旨は朝鮮人を主とする諸種の撮影をやりそれを朝鮮人に觀せて或は一種の敎訓を與へその興味を湧かせやうと云ふにある會社が成立すれば京城に二十萬圓以上を投じ純朝鮮人向の專屬の **常設館** を設け別に五萬圓內外で京城附近に廣大な撮影場を作りそこで撮つたのをすぐ映寫する目論見追つては釜山にも撮影場を設くる積りになつてゐるます內地人向きの常設館にもフイルムの供給をやる事になり



小兒科の助手に

俄か作りのお醫者さん

診察衣を著て龍山鐵道病院に納まる 乳の香とお小便の匂ひ溢るゝ病室に 打ち沈む母親の窶れやう

『一』　矢橋歸帆

大正九年二月二十五日午前八時四十分、龍山鐵道病院は其樓上小兒科の診察室に、長方形のデスクを挾んで相對した二人の男があつた、窓から流れ入る早春の朝陽は、二人が揃ふてゐる雪白の診察衣を眩しい程明るく照してゐた、鐵緣の眼鏡をかけて物云ひの極めて靜かな細面の落付いた紳士は副院長で **小兒科の醫長** ＝を兼ねてゐる醫學士＝吉田得次郎君、それと相對してゐる男は『何を仕に!!何處へ?』の渦中にうつかり卷き込まれ今更可厭だからと云つてそれを釋明する譯にも行かず、原首相ではないが **恐慄の擧句** 窮餘の一策から勇を鼓して小兒科の助手を思ひ立つた新聞記者である、看護婦の金田なつ野さんは、診察簿を調べる手を止めては、そつと二人の顏を眺めて、時折思ひ出したやうに **片頰に微笑** み渦卷かせてゐた。

『何も仕ないでは却つて御迷惑でせうから、では子供が泣く時、この人形を持つて、巧くあやして下さい、そして閑靜な病房を私の云ふ通りに置いて頂きませう』と吉田君はデスクの上にある **セルロイド製** ＝の西洋人形を指さした＝醫長の言に依り、彼は自分が爲すべき事が餘り平易なのでほつと安心した。ふと視線を卓上の人形に投げると、其人形は滑稽な顏して彼を眺めてゐるらしく思はれたので、彼は何と云ふことなしに **操たい思ひ** をした。

くと吉田醫長『入院患者の御回診は?』と訓へ……』

年若い母親 は[illegible]枕頭に打ち沈んでゐた。[illegible]出するにも說に對ふ年頃でありながら、二三日髮も梳きもしないのであらう。鬢の毛が亂れて、其の窶れた兩頰はうく亂れて、其の窶れた兩頰はうるさく掩ひ重なつてゐた[illegible]姿を見るなり母親は枕頭をつて **醫長に席を** 讓るべく[illegible]母親の姿を見失つた嬰兒は激しく火が付くやうに泣き[illegible]

『外來患者の來る迄に、入院患者を回診する事にしてゐますから』『私も往つてお差支ありませんか』『い、好ござんすとも、但し[illegible]のある患者の病室は可なり[illegible]な匂が仕ますよ』『なアに構ひません』

病氣に對し ては[illegible]憐な彼も、病室を覗く[illegible]好奇心に唆られ思はず勇ましく斯う應へた。で二人は診[illegible]を出て階段を降りた。[illegible]た一人の看護婦は吉田君と彼に叮嚀に頭を下げた。彼も **彼女に答禮** して[illegible]返ると、その看護婦は立止つて見[illegible]れぬ醫員とでも思つたの

▲此間內地へ行つて來た朝鮮人が[illegible]で普選の示威運動[illegible]市中を練歩く行列は[illegible]を見て來て曰く『赤旗を[illegible]過激派蜂起の有樣と一つです[illegible]る現狀の事で贊成[illegible]した鮮人の態度は[illegible]拓では此始末で頭を[illegible]返上といふ運びになるらしい▲何處でも[illegible]廿九日に警察官の示威運動[illegible]ない點檢操練がある[illegible]口屆が『不逞鮮人の萬[illegible]巡査の示威運動とは全く[illegible]百歩ですな、警務局もあまり大人氣がないように思へ[illegible]へ……』

第二十師團 徵兵檢査

日割確定す

大正九年度朝鮮第二十師團管內に於ける徵兵身體檢査日割は左の通り確定したり

▲龍山（四月一日より四日まで）四日間步兵第七十九聯隊に於て▲平壤（四月四日より五日まで）二日間步兵第七十七聯隊に於て▲大邱（四月一日）步兵第八十聯隊第三大隊に於て▲大邱（四月三日）▲釜山（四月五日より七日まで）三日間場所未定檢査官は足を定む

各出頭者の檢査日割は各檢査執行部隊長より呼出狀を出て各自に通達すべく徵兵檢査心得其他注意事項は檢査執行より十日以前に發表すべしと

二人强盜

廿六日午前二時頃府內芳山町四番地中澤鉉方に二名の强盜闖入し中夫婦の手足を縛し現金五十圓外[illegible]點を强奪逃走したり[illegible]して[illegible]

生徒成績展覽會

女子技藝學校の 立派なものが澤山で 觀覽者多し

▲私立京城女子技藝學校では二十八九の兩日午前十時より午後四時迄恒例に依り生徒成績品展覽會を擧行した第一日の二十八日は午前各方面の紳士淑女を招待し井上同校長案內で生徒成績品の一々に就き詳細な說明があつた

▲午前十時須藤京畿道第三部長務官が來ると續いて多數の來賓が集まり熱心に成績品を見て廻つたが十時半柴田學務局長が臨場されて會場を一巡し熱心に學校の現狀を聽取して歸つた午後は一般の入場者が陸續と詰かけ小春の如き暖い日を背にして觀覽の婦人達が織るやうであつた

▲成績品は習字七綴り圖畫六綴り作文四綴裁縫五三〇點刺繡一二〇點編物三五〇點造花八五點で各教室は是等紅紫とりぐな衣服や各種裝飾品が美しく飾られてゐる、中でも裁縫に刺繡は同校の誇であるだけに立派なものゝ澤山あり十六七歲の乙女の作品とは思はれぬ

▲成績品の一部賣品は飛ぶように賣れるわく＼騷くばかりである猶廿九日は朝から一般に開放して觀覽隨意なりと

大抵肺炎です

＝中には百日咳を九十日も經つて肺炎になつてから入院したのもあり、慢性氣管支[illegible]不幸さうに彼を見送つてゐた小兒科の入院患者は現在七名

小生今般辭官歸東候に付ては在鮮多年間各位より賜る御厚誼を深謝し同時に各位の御隆榮を祈る

水戶市下市三ノ町 服部正一郎

辱己諸賢

解散當日の警視廳內達

[illegible]破壞等の犯罪無きやう充分警戒を成す可しと內達を發し各關係署は夫れ〻正私服巡查に警戒せしめ[illegible]

新聞[illegible]

二百三千吹を働く 巴里來電に曰くカサール中尉は[illegible]

[illegible]くなれば從つて今明日は各地天氣恢復しからざる可し

氣象日報 廿八日

氣溫	攝氏	華氏
廿八日正午	一八	三五二
前日最低	零下〇六	三

豫算膨脹理由

釜山學校組合豫算

既報の如く九年度學校組合豫算は前年度の十九萬六千餘圓に對し約倍額の三十三萬二千餘圓の編成を見たるが其增加の主なる原因は敎員其他の給料增加が主なる原因にして從來學校敎員は一般官吏と同等の待遇を受け居らず地方の狀況により支給されつゝありし爲約三割減となり居りしを今回俸給令の改正と共に一般官吏並に現在の臨時手當を本俸に繰入れ之れに向六割の加俸を給するに至りたると之れに附隨せる物價暴貴の影響による旅費宿舍料雜給等の六七割の增加を見たる異常の經費膨脹を來せる結果なりと云ふ(安東)

釜山の土地紛擾事件解決

過般來土地紛爭事件解決の爲來釜中なりし總督府高等調查委事務官福用源一氏は土地紛爭略解決したるを以て殘務を釜山府に引繼ぎの上二十八日歸任の筈なりと云ふ(釜山)

又復關東廳移轉説

その出所は何處か

大局の利害は犧牲にされぬ

關東都督府大連移轉說は頃者又復ぞ途顛りに傳ふるありて旅順市民をして悄々たらしめつゝあり、其出所は當局の意嚮に因由するか或は一の浮說に過ぎざるか知るを得ざれども、移轉風說の傳はる毎に旅順市民の神經を過敏ならしむる事夥しき者あり而して其の言ふ處は例に依つて關東廳の存否が旅順の盛衰に係はる如何に大なるものあるかと云へ我が關東都督の主腦機關を旅順の如き僻陬に偏在せしむるは決して時運の進展に適應する所以にあらず、一旅順市の爲めに大局の利害を犧牲にするは策の得たるものにあらずと又一方旅順は官吏に依りて市の繁榮を願ふが如き消極的態度を脫して旅順大連間の交通機關の完備に努め以て出來得る限り旅大の近接を計ると共に積極的の產業開發に依りて自存的展開に努力すべきなりと云ふにあり(大連)

咸興僚友會組織

今般咸興各官署職員相謀りて咸興僚友會なるものを組織し(一)會員間友誼の敦篤(二)會員間知識交換(三)會員間哀歡送迎に關する諸要務の目的にて頃者咸興館に於て創立會を開催し會則其の他重要案件を議決したり當日は會集者四十餘名にして懇談的意見交換を爲し午後四時頃散會せり而して本會の設立は實に北鮮の嚆矢といふべし(咸興)

鮑督軍來奉期

先般來東淸鐵道問題に就き哈爾賓に滯在中の鮑吉林督軍は張巡閱使と打合せのため來る三月十日頃來奉すべき旨打電せりと(奉天)

大陸勞働聯盟會

一千名の連署で出願せむ

‖機關新聞も發刊する‖

昨秋成立したる大陸勞働聯盟會は勞働者の機關として『大連民報』を發刊すべき計畫を有し滿鐵沙河口工場其他職工より一千名の連署を得たる由にて近く出願すべしと傳ふ(大連)

仁川に驅逐艦入港

驅逐艦驅逐隊は來る三月十日仁川へ入港の豫定なるが二日間碇泊し十二日出港の筈なり(仁川)

仁川寫眞會

仁川寫眞倶樂部は愈々第三回例會品評を試みたるが第四課題は『子供』寒光漸く萌えんとする三月嬉々として路上に樂む子供の姿をレンズに入るゝは最も興ある事にして會員の奮發一入のものあり品評會は第三日曜の廿一日近時寫眞趣味に集ふ者漸く多く月毎に其數を增して既に六十餘名の會員に達し到る處寫眞機を携へたる者の姿を見ざるなき狀況なり斯くして仁川の寫眞熱は頗る熱せり(仁川)

一坪の宅地數千圓

大連商品取引所の隣接地價

例の大連株式商品取引所は目下大山通り元鮮銀支店跡に開設準備中にて開業期も愈々近づきたるが之れが爲め取引所隣接地區の繁榮を見越し土地家屋の買附を爲さんとする者激增し中には內地より態々大金を持ち來りて買收に奔走し居る者もある模樣なるが、狀況の如きに依り地價の暴騰實に驚くべきものあり一坪の價數千圓を唱ふると云ふ盛況にて、權利料のみにても五千六千或は一萬圓と稱し茲許土地家屋仲介業者の活躍は實に凄しきものなり(大連)

釜山協議會

釜山公會堂建設に關しては其後種々本田釜山府尹及び大池、香椎、追間氏の互頭運に一任せられ種々協議中の處愈々近く協議會を開き寄附金其他建設上の具體案を決定す可しと(釜山)

二萬圓の詐欺

犯人逮捕さる

釜山に於ける二萬圓詐欺事件の內容を聞くに本町二丁目に於て米豆委託販賣を看板として三光商會と稱する貿易商を山口縣熊毛郡周防村字高尾岩本正雄(三)現住所釜山幸町一丁目及び大分縣北海部郡臼杵村加島誠(三七)釜山富平町二丁目の兩人が殆ど有名無實の商會を設立し居たるものにして昨年十一月二十六日本町陸屋商店及び前濟柳商店より約二萬圓の米穀の委託販賣を受け內地へ逆荷すべしと稱し逆送中光非竹次郎及び藤原新之助の兩名へ送附方を委託し直ちに貨物引替證を取り之れに依り爲替を取組み約二萬圓を搾りて潛伏中なりしを岩本は富平町某家にて寺崎、樋口の兩刑事に逮捕され加島は悠々と連絡船にて商會へ歸宅せる處を逮捕せられたるものなるが元來釜山に於ける貨物證券の發行が圓滑を缺くして今回の如き貨物を授受せざる以前に行はれつゝありしに依るものにして之等の行爲は誠に危險極まる事にして釜山驛にては之れが改善を急務視に充せしものなるが向後之等の無なき事を望む旨を語り居たり因に逃走犯人兩名は檢事局へ送らる、筈なり(釜山)

妻を訴へて

取訴した離婚沙汰

慶北慶州郡慶州面路東里權命完(三)は妻金學善(三)を相手取り昨年十二月二十六日離婚訴訟を提出して取訴となり原告は釜山府舊館の佳所中宰生(五七)の證子と其養護士に依りて大邱地方法院へ控訴せるが其の內容を聞くにして迎へられたるは十三年以前にして同時は妻金學善も嫁りたるものにて北學都權完は京城に出で留守中に妻金學善は同家の財產を橫領せんとて養母を虐待する事甚だしく夫への送金等も意の如く爲さず剩へ送婚等事なども勝手に賣却し押夫共に放逐せんとするにぞ遂に今回の離婚沙汰を引き起したるもの也と

仁川宿料値上

物價騰貴の爲到底宿屋も引合はぬと極り仁川では各等を通じて一圓以內の値上を決議し認可申請を其筋に提出した、從來は特等四圓五十錢が五圓五十錢となり並一圓一圓八十錢が二圓三十錢となり一等の宿泊三圓五十錢が四圓五十錢並金一圓五十錢が一圓八十錢と相當の値上となつた其筋でも止むを得まいとの了解ある譯だから或は不日認可になるだらう(仁川)

○大平總三郎氏歸鮮 大平總三[illegible]

晉州の賭博

數組の常習犯と村民の迷惑

全南道晉州にては昨春其筋の活動に依り一網打盡されて相當の處刑を受けたが其後覺醒すべき筈なるに不良分子は警察官を無視し寸毫も改悛せず依然數組に分かれ一夜數千金の勝敗を爭ひ爲に破產せし者すらありと云ふ此際其筋の嚴重なる取締を要望すると同時に一般迷惑し居れり(晉州)

○前府尹天野氏出發 前群山府尹天野喜之助氏は愈々二月二十一日群山發二番列車にて家族同伴內地に引揚げたり(群山)

○商銀支配人披露 朝鮮商業銀行新任支配人岩崎虎次郎氏は就任披露の爲め二月二十六日料亭花月に群山官民重立たる人々を招待し盛大なる披露宴を張りたり(群山)

安東縣の天然痘

蔓延の兆あり

安東縣にては去る一月十六日四番通六丁目二番地寶來館方松本八重野(ヨセ)本月二十三日六番通平田某及び山手町滿鐵社宅一二十四號滿鐵社員文澤二(三)同社宅竹田神正(三)は何れも廿四日眞正天然痘と診斷確定し益々蔓延の兆あり各自注意を要すべし(安東縣)

晉州より

◇既報の如く京城現物取引所撤廢の結果晉州に於ける物部面長の不法株分配に就り鮮人側の感情を害し紛擾を極め內鮮人融合機關たる晉州繁榮會附屬事業晉榮組合の進捗上多大の困難を生じ內鮮人融合を缺くが如き憂ふべき現象を呈しつゝある

◇元來同株は創立委員長より內鮮人に公平に分配若くば面有財產の學校組合基本財產の一部とするも一策たるべしとの附言すらあるに拘らず面長は面相談役と謀議且つ何等周知の方法も講ぜずして次第を以て學校組合に內地人側に分配方を依囑せるに依り淸水管理者は最良の方法を以て分配をなし直ちに創立事務所に引受くる事を殺害し終了するに至れり

◇鮮人側は從來事業投資に關しては內鮮人提携し進行しつゝありしに有利なる投資は內地人の專有するは不都合なりと紛擾するに至れるも事情を諒解するに隨ひ面長の僭越行爲に對し批難する者多く圓滿なる解決は到底至難なるが如く監督官廳にても將來行政上惡傾向を生ずる虞ある故面民に圓滿なる解決を促しつゝあり

富の生產と分配

大阪北濱 一記者

[illegible]を有限せる物價騰貴は一定の[illegible]

物價調節を公然と宣明し能はざる[illegible]を事とせるは[illegible]決定[illegible]方針の[illegible]

く英米の物價を超越するが如き本邦物價の騰貴は[illegible] 國民生活の不安に思想[illegible]する能はずして何

生活の不安を釀せんとするに外ならず故に依然舊態を墨守して保護政策を採用せんと欲せば一方[illegible]の固定、國民保險[illegible]

り被服住宅に關する供給に對し國民に安定を與へざるべからず富の生產と共に富の分配は現下に於ける重大問題にして富の生產[illegible]能はずして戰後の今日

世界改造

を各國共に宣傳するは富の分配宜しきを得んとするに外ならず關稅消費稅の[illegible]

英國すら戰後の經營に對し保護政策に傾かんとせるは本邦が從來の保護政策を一朝にして放擲し能はざるも[illegible]を以て範を示し世界各國の幸福を增進するの決心と覺悟を要せざる可からず

○木材料棧招宴(安東) [illegible]關係者及び新聞記者を招待して種々懇談する處ありたり

○仁川商業會議所會頭招宴 仁川商業會議所[illegible]なるもの十餘名を銀水に招待し盛宴を張れり(仁川)

伊達騷動

第百五十八席

小金井芦洲講演

安『閣ケ原の一件とは更に何とん、何事なるか云つて見よ 甲『一左樣迄に貴老がお老耄なさるなら申立ん、尤も過日御許へ罷出でし節一通りは申上げ置きしが拙者が家來片山隼人、御邊の家來里見軍右衛門倅軍太兵衛、堅會の席上にて議論をなし、其議論に負けたるは里見親子の自業自得、然るに片山の歸途を待伏せ閣ケ原村籔の陰にあつて理不盡にも兵劍楽衛を以て右より突いて掛る、腕に覺ある片山隼人却つて里見親子を斬倒し血刀提て役向きへ訴へ、裁判を仰ぎし處御時世も憚らず眞劍拔身の槍衾に及ぶより邪非に定まつたり、殊に其日の論判、衆人の知る處故、理非曲直は忽ち相判り、里見親子は武士に有る間敷所業是に依つて斬られ損、家は斷絕、片山は無罪放免にて事落着に相成りしが、畢竟里見親子己の非を覺て是非なき次第、誰を恨みん樣もなし、然るを御邊大いに憤り、大切の家來二人殺されし此儘には濟まされん、片山を渡せとは迚々の使ひなれど、既に公儀の裁判にて事相濟みし者を渡す譯には相成らんと斷りしに、武士の意氣地渡さんとあらば弓矢を以て受取るべしとて大勢を召連れ、一家中の者大いに驚き中に立入り種々御邊を慰めし故、除り事大仰になりし故、餘儀なく引取る北節此遺恨は忘れて居らず、以降當方にては別段心にも止めず、年始暑寒の禮を盡せども、貴方よりは更に容赦なく、深く恨に思はれて居たであらう、是にても遺恨はないと仰せらるゝか、未だ此事のみに限らねど、如何で御座る、閣ケ原の一條御返答あるか……』と礑と睨んで詰寄せましたのは成當の盛に御座ります、安藝は餘りの事に呆れ果て、下差俯向いて居ります、自然一座は寂寞返つて相見れた、關臣互ひに顏見合せて『閣ケ原の一儀とは何やら矢張り騷ひか起された、何故伊達安藝が答へをしないと云ふのは、閣ケ原の一條杯と云ふ事は全然事實無根のことで第一閣ケ原杯と云ふ處がない、又里見軍右衛門倅軍太兵衛と云ふ家來がない、御國所柄も辨へずかの出放題の事を云ひ出した石宿の本心とは思はぬ、夫れ共深き謀計有つての事か、潔白な安藝には只呆るゝのみで答へが出來ないが、心中篤と考へた、定めて何か謀略の穴に落す心得に違ひない、逆らはず彼れが胸中を探つて見やうと心付いて莞爾と笑ひ 安『甲斐唯今其方の申した事が假し有つたにもせよ無にせよ高が家來同士の爭ひではないか、夫を面に北方を恨んで、公儀へ訴へ出る抒と云ふ道理があるか 甲『イヤ然うは申されまい遺恨を挾んで起つた事で御座る 安『控へろ 甲『控へません 安『控へろ閣ケ原と云ふ處は夫りや今監何處に有る 甲『是は怪しからん、御老耄なさるな、御邊の御居城涌谷より十八町、成さ一里に餘る頃、此頃が閣ケ原…… 安『第一里見軍右衛門と云ふ者は予の家來には無いぞ 甲『今は有るまい、殺されて了へば無い筈ぢや 安『默れ……汝は今日は本心か 甲『御邊こそ御老耄なさるな 安『汝の申せし次第は一々さうなて拙者覺はないぞ 甲『イヤ知らんとは申されまい 安『シテ閣ケ原の件と申すは何時の頃の事ぞや 甲『六年以前の九月六日、安藝殿存ぜんとは…… 甲『然し手前の船間へくも跡方もなき事を……決して片山を受取らんとて詰め寄せられし時の御邊の裝は……金襴地の直垂に黑緋縅、銀の采配バラリと振り翳し鉢卷の陣羽織十王頭の小手脛當、栗毛の駒に鐙の金銀眼の大砲四門小筒百挺白旗押立て、一万達身背のためか舌に打時ちた五百人捕方が城下へ詰め寄せられた騷を、萬々御失念あるまいがな 安『偕も〜汝狂氣致して居るか、何を目的に左樣な跡方もなき事を…… 甲『イヤ〜隱かな、御邊人が御座る 安『ナニ亂入致した御人があると證人が……御人ち……や……』

將棋新手合(四)

於銀行集會所倶樂部

兩騎七段 ◇矢野浪次郎氏(撫順)

落 ◇嶋田次男氏(京城)

圖は前號指了迄の局面 ◇持駒 馬詰氏銀歩二

▲二八步 △七三桂 △九七角 △三五銀 △三八飛 ▲四六銀 △三一銀 ▲二二金(ヘ) △六四角(ト) ▲同銀 △四三金 ▲六三玉 △三四飛 ▲一二角 △二四飛(チ) ▲二一金 △同金 ▲五六角 △二一飛ナル(リ) ▲二九角ナル(以下次號)

評 ▲(ヘ)二二金打さは惡し二四金と上る處なり △(ト)六四角良き手なり △(チ)二四飛は良き手なり △(リ)二一飛なるは二二飛なるの方優れり

三月朔日

(舊正月十一日) 月曜日 ▲つちのへ午 ▲劍北 ▲大安 ▲定 一白

▼一白▲油斷の出來ざる日なり

▼二黑▲金錢或は其の他のことにて利益ある日あるべき日なり

▼三碧▲何か吉事ある日、或は意外の邊より援けを得るや不知

▼四綠▲柔和にして居さへすれば萬事に都合なる日なるべし

▼五黃▲心正しければ萬事意の如くなる可れど邪心あらば不叶

▼六白▲何となく淋しき日なれど氣を取直さば光明を認むべし

▼七赤▲若し悅び事ありとも汗潤に安心すべからず注意すべし

▼八白▲一寸合點の行かぬ日也

▼九紫▲親しき日にて面白き事あれど圖に乘り過ぐれば却て凶

皮膚科 花柳病 黴毒 (診察夜九時迄) (入院隨意)

京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一一七〇番

桃谷研究試驗所創製

光榮ある美顔化粧料……三十六種の內

美顔水

一番よい白粉のトキ水!!

「垢ヌケ」する化粧水!!

男子……洗面顔そり後

洗面の後に本品を使用すれば、皮膚の新陳代謝を促し從つて自然に皮膚の美麗と滑澤とを增進します。顔そり後に使用すれば、剃刀カブレ等の憂ひが無く、皮膚の淸々しさ、氣持よさは何とも言へません。

婦人……白粉のトキ水

白粉を水などで溶かず、美顔水で溶延して化粧すれば平生白粉の附きにくい方も、白粉のノリノビが面白いほど意の儘になり、而て白粉に活々した光澤が生じ、お化粧の美しさは又一段立優つて見えます。

婦人……「垢ヌケ」の美

同じ顔だちの美しい方でも、垢ヌケのしてゐる方の方が立優つて美しく見えるものです。この「垢ヌケ」の美は、美顔水を常用する方の誇りとする所です。垢ヌケして美しくなる化粧水、それが美顔水です。

荒れ、吹出物の防ぎ

又美顔水は粘り氣が無しに、それで皮膚の荒れを防ぎますから、粘り氣を好まぬ方には是れが大層喜ばれて居ります。それから又ニキビや吹出物の出やすい方々にも、其れを防ぐために專ら常用されてゐます。

「ニキビ」とり美顔水

併し既にニキビや吹出物が出來て困つて居られる方々には「ニキビとり美顔水」をお薦めします。是れは非常に効能の優れた信用の厚い藥で、餘程の頑固なニキビ吹出物にも奇効を奏するので知られてゐます。

▲美顔化粧料三十六種を創製したる 桃谷研究試驗所

所長 藥學士 桃谷幹次郎

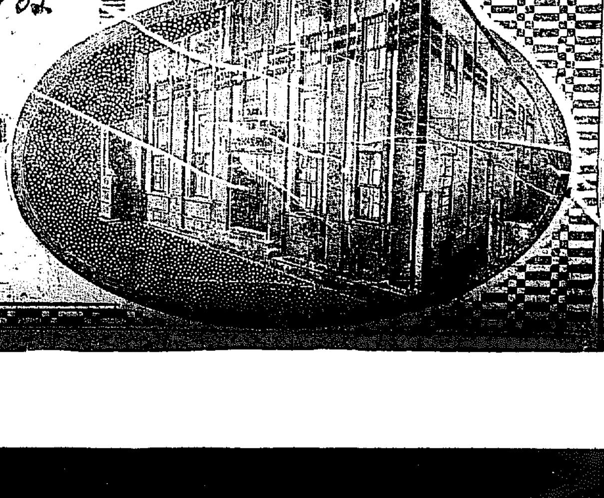
技師 理學士 西澤勇志智

同 醫學士 米倉昌達

同 藥學士 小磯勝次郎

同 藥學士 齋藤銳助

顧問 藥學博士 丹波敬三氏 醫學博士 山本淳一氏



…ヤオグステー氏は伊國交換問題解決と共にヴィノア氏との將來の講和を期して歸英せり（倫敦電報）

…の陥落はルーメニアの運命に影響すること大にして…ルーメニアは聯軍を戰時標準により指揮する運動ありルーメニアは…援助を乞ふべしと（維納電報）

株式金融
資金需要旺盛
田中友吉氏談

京城現物市場の具體化愈々近きこととなり株式金融問題殊に地株金融の必要につき一般の注意を惹く事となれるが差當り

幾許の金融 を地株は求めんとするかを見るに假りに仁川取引所株のみにても時價二百五十圓の二萬株は五百萬圓にしてその五割の金融を附するとすれば二百五十萬圓を要する勘定なりその他鮮銀殖銀の實在株を初め朝日釀造の如き朝鮮土地の如き帝國興業の如き更に各鐵道株の如き又漸く割當てを終りたる株の如き現物市場に上場して公定市價を附せらるる株式中その五割の擔保力を金融業者が認むるも優に二千五百萬圓内外を要すべしと信ず無論資産家の持株中株式金融を受くる必要なきものもあるべく持株あるにも拘はらず對人信用なきため金融を受得ざるものも亦尠なからずとせば要するに今後の株式金融は豫想以上の資金を要するや疑ひなし右に對しては朝鮮に

實業銀行 主として之れに當り他の銀行も相當の力を注ぐべきも尙ほ予の考ゆる所にては著しき不足あるべくその一擧補として健實なる金融信託會社の活動に俟つべき餘地あるから予等の發起して出願中なる朝鮮證券信託の如き當初計畫の資本金二百萬圓にては不足につき目下相當增資の考慮中にあり云々

炭礦鐵道
北鮮國境に經營 資本金二千萬圓

淺野總一郎矢野莊三郎菅原通敬九鬼紋七氏等一流實業家並に朝鮮の齋藤久太郎藤生富波氏その他より出願中なりし資本金二千萬圓の北鮮炭礦鐵道株式會社は二十五日附總督府より許可されしが本社は北鮮の良港羅津灣より間島に至る八十三哩に廣軌式の鐵道を敷設し一般貨客殊に間島石炭の運搬に努め更に咸北大炭田の採掘輸送を行はんとするにあり又本社は總督府より何等の補給を受けず自立の經營を續くべく近く東京より技師多數來…

第一印象（二）
一記者

釘本副會頭

▲朝鮮財界の有象無象が血眼になつて騒いで居る現物市場の中心人物たる釘本藤次郎君の御名を知つたのは『日の出小學校某訓導の遺族救助會』發起人としてであつた、而して初めて膝詰で談話したのは總督府の上り坂で現物市場問題に就ての立話であつた。

▲公平を表看板とし少くもその公平無私を忘れざるやう努めてゐるらしい君の態度がナルホドと首肯さるる、故明石將軍の逝去に際した顔面に、何等の擧動を混じへざる處に君が晴の眼を拔く樣な財界の猛者連に伍して兩面を窺ふ事が出來る。生馬の眼を拔く樣な財界の猛者連に重きを置かれる所以は正に君の不屈にして沈着なる力と佛の樣な慈愛心とに在りと謂ふ可しであらう。

善隣國際活映

內鮮有力實業家の發起にて資本金三百萬圓の善隣國際活映會社計畫され三月十日證據金徵收二十五日第一次拂込み金を徵し四月上旬會社の創立を期すべきが本社を東京に支店を京城に設け主として京城に於て經營を行ふ由尙ほ株式は公募せずと但し賛成株の申込は櫻井町新田株式店にて之れを受附る由

現物賛成株
株數改竄者は取消

京城株式現物株の賛成株割當を受けし者には創立事務所より株…

鮮銀理事異動說

朝鮮銀行內地總支配人木村理事は本店勤務となり本店勤務片山理事東京駐在となるべしとの說あるが右は正副總裁歸城後の重役會議に於て議の上決定を見るならんと揣摩さる

京株を怎する
‖第一銀行では‖

第一銀行京城支店では初め銀行に割當て來たのだからこいふので支店長と次席で分けて了つた、そこで行員の沸騰となりかけたためその後適當に分配をなし一部は行員全部の娛樂設備に充つる爲め俱樂部に寄附することならんといふ

殖銀債券追發

朝鮮殖産銀行の二百萬圓追加債券拂込期日は今回募集の第四回債券發行期日が來る三月十日なるを以て同拂込終了後翌十一日發行し既定の第四回應募超過額二百萬圓を受入れ即日締切る筈

有價證券貸出
京城各銀行現計

京城に於ける各銀行の一月末現在有價證券貸出擔保額は總口數千百九十八口總額千七百六十六萬一千餘圓にして一口平均額一萬餘圓にして各銀行を通じて口數は少きも金額は漸次大口となる傾向あるは一般銀行が小口の有價證券に對し貸出をなさず取引關係の密接なる取引先に對し有價證券貸出をなす傾向顯著ならんとするを觀取せらるる今後現物市場の開市と共に有價證券貸出金額の增大は勿論なるが貸出口數の增加は推斷し難きものありと云ふ

…式申込書に割當株數を記入し所附したるが多數者中右記入株數を添に訂正し之を銀行に持行申し込の手續きをなす不德者あり右に對し銀行がその受附け申込みを拒絕するは勿論なるが創立事務所は右樣の不德者に斷り當てを取消す事に決定せり

兩銀行株公募

朝鮮銀行新株二萬株の公募は來月早々發表す可く申込期間は三月十五日より同十九日と定まりプレミアムは最低五十圓以上と內定せる由又朝鮮殖産銀行新株一萬株の公募は三月下旬發表プレミアム十五圓なるべしと（東京特電）

京城現株公募

京城株式現物市場一萬株の公募は二十八日より來月三日まで半數地銀行にて取扱ふ事となれるが人氣を蒐めし株とて京城にては初日より申込者多く銀行の窓口へ押掛れるが第一日とて小口の申込のみの模樣なりき

大連銀相場

二月二十六日大連に於ける鈔金對圓銀相場現物先物共に二百廿八圓なり

○日銀帳尻 二十六日現在左の如し

發行高	一、三〇九、三七七
正貨準備	九三七、九一五
限外發行	二五一、四六二
貸出高	五五二、六〇七

○鮮銀券日報 二十六日現在左の如し

發行高	一五〇、八九四、三八四
正貨準備	五〇、九五〇、八六一
限外發行	四九、九四三、五二三

財界閑話

善隣國際活映會社創立されて朝鮮で經營をする事となつた▲朝鮮人のための映畫を撮りそれを朝鮮人に觀せやうと云ふのだが幾何の成果を擧げるか▲あゝした方面に對する朝鮮人の嗜好は隨分濃厚らしいからやりやうによりては面白からう▲聞けば會社は朝鮮人の有力者を發起人に加へ重役にも入るやの說もある▲今日の狀勢から見て會社の性質を考へその成功を期するには鮮人に大に重きを置く必要がある▲京城現物株の公募が初つた一銀行二千枚では用紙の不足を來しはせぬかと危まる、現に初日より申込者殺到▲中には各銀行を廻つた用紙を集めてゐる者もあるらしく結局用紙不足となつたら用紙にプレミアムを生ずるかも知れぬ▲鮮銀の片山理事が東京駐在となり木村理事が本店勤務となるやの噂を聞く▲片山君は外國爲替通でその鮮銀に入りしは外國爲替に通ずるにあり▲東京駐在はその外國爲替事務の發揮上適材適處だらう▲鮮銀理事四名中三名君は殖銀頭取であり本店東京大連三地に各一名宛の配置では本店の旅行毎に大連の大田理事を迎へねばならぬ▲實際から見て理事一名の增員が必要だと內部でも云つてゐる▲今度理事の增員となり之を內部に求むれば其第一候補は吉田營業局長だらう

商況
株式

東京現株特電
二十八日中値 ▲騰貴 △下落

銘柄	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	二三六、〇〇
同新	一〇〇・〇〇	……
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	……
二新	一二・五〇	……
殖銀	五〇・〇〇	一二四、〇〇
東亞	一二・五〇	……

大阪株式 至急電報
二十五日後場休會 二十八日前場寄付

銘柄	二十五日後場	二十八日前場寄付
大株	……	四五七、一〇
同新	……	四五〇、一〇
郵船	……	二三三、〇〇
同新	……	一三一、九〇
商船	……	一二一、九〇
同新	……	一二一、五〇
鐘紡	……	五一七、〇〇
同新	……	三三六、七〇
東紡	……	三二三、九〇
東株	……	二二一、三〇
上取	……	一四七、四〇

安東現株特電
二十七日 當限 先物
安東信託（寄 四〇、五〇 止 四〇、〇〇） 先限 寄 三九、五〇 止 三九、五〇
▲當限出來高 一、〇〇〇枚
▲先限出來高 九〇〇枚
滿洲銭鈔（寄 五三、〇〇 止 五三、〇〇） 先限 寄 五三、五〇 止 五三、三〇
▲當限出來高 二〇〇枚
▲先限出來高 五〇〇枚
● 二十八日
安東信託（寄 四〇、八〇 止 四一、〇〇） 先限 寄 三九、五〇 止 三九、五〇
▲當限出來高 三〇〇枚
▲先限出來高 一、〇〇〇枚
滿洲銭鈔（寄 五三、〇〇 止 五三、〇〇） 先限 寄 五三、〇〇 止 五三、五〇
▲當限出來高 三〇〇枚
▲先限出來高 二六〇枚

京城現株 標準値段
▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	價
仁取	[illegible]	△二四六、〇〇
京株	權利	△四八、〇〇
東拓	五〇・〇〇	……
一新	三七・五〇	七三、〇〇
二新	一二・五〇	四〇、〇〇
朝郵	二五・〇〇	四一、〇〇
電興	二五・〇〇	一七、〇〇
皮革	五〇・〇〇	▲二八、〇〇
東畜	一二・五〇	一六、〇〇
朝紡	一二・五〇	四一、〇〇
朝紙	二五・〇〇	六二、〇〇
商銀	五〇・〇〇	六〇、〇〇
同新	一二・五〇	二二、五〇
滿毛	一二・五〇	五九、〇〇
滿糖	一二・五〇	一八、〇〇
朝煙	四〇・〇〇	三八、五〇
鮮土	一二・五〇	二一、〇〇
東亞	五〇・〇〇	九七、〇〇
同新	一二・五〇	三八、五〇
森鑛	五〇・〇〇	六、二〇
中鑛	二五・〇〇	一二、五〇
殖鑛	五〇・〇〇	一二、五〇
鴨鐵	五〇・〇〇	五、五〇
南鐵	五〇・〇〇	五、七〇
朝日	一二・五〇	一五、〇〇
安信	一二・五〇	三九、〇〇
鐵證	二〇・〇〇	四五、〇〇
京銀	二〇・〇〇	二六、七〇
藥葉	一二・五〇	三七、〇〇
朝肥	一二・五〇	一九、〇〇
大土	權利	一三、五〇

株式氣配特電
相場出直り模樣 諸株一齊五、八圓高（二十八日午後〇時五十分東京發）

京城現株市況

今朝市況は仁取の二百四十六圓こ一圓方小弛みたる外現株權利株亦地方筋の賣物と市內閑休整理の甄弱りを紛け安値三十五六圓より高値八九圓見當を唱へらるゝに至れり其他安東信託も三十八圓こ引弛み殖銀弱保合に變らず朝紡滿毛底強く保合たる概！

前田侯下關發
今回歐洲出張を命ぜられたる…

仁川取引 一二四六、〇〇 …

銘柄	昨午前	今朝
仁川取引	二四六、〇〇	一〇
京株權利	三九、〇〇	二〇
滿蒙毛織	五八、〇〇	一五
朝鮮紡織	四二、〇〇	五四
東拓二新	四一、〇〇	二二
殖産銀行	二四、〇〇	一二
大連證券	二三、〇〇	二〇
朝日釀造	一六、〇〇	二五
久原新	五〇、五〇	三〇
旭紡織	二八、〇〇	二〇
朝鮮電興	一七、〇〇	〇〇
南鮮鐵道	一五、〇〇	一〇
大阪窯業	三二、〇〇	一〇
日本信託	四六、〇〇	五〇
京城銀行	二七、〇〇	五〇
新東亞	三八、五〇	〇〇
朝鮮土地	二二、〇〇	五〇
大正權利	三三、〇〇	二〇
安東信託	三八、〇〇	七〇
仁川倉庫	一三、〇〇	五〇
朝鮮皮革	一八、五〇	五〇

（昨日と變らず昨午前より今朝に亘る手合平均値左の如し）

仁取小弛み

仁取は捧立ち後の反落も見せず二百四十七圓處に保合ひを續け居れるが今朝一圓方小安く二十六圓の手合ひあり爲めに京株の人氣に襲され此一押しを演ぜんかこの懸念もあるが如き最近同株の浮動株極めて少なく既にマバラ思惑筋の手を離れて堅實筋に集中し居る傾きあれば見るべき深押しは到底望み難かるべしと

現物 京城黃金町四丁目 入 近藤商店 電話…番

京株次第弱り

底入れ近からん

京城現株市場株は逐日買物涸みの傾向を帶び既に今朝來高値より十二三圓方の安唱へとなり三十六圓見當より高値九圓の間に取引行れつゝあるが三株五株と云ふが如き端數は今一段の安値に叩かれる振合ひあり之れに反して買埋め爲めに時價より一二圓方高値を出だささざれば容易に手に入り難き模樣あり賣手の觀測強弱如何に依りて手合値の一定せず中には依然四十一圓の商內もある程なるが同株として既に十分の押目を見せたる場句今朝の各銀行中込用紙請求者殺到の狀況より見れば既に此の邊底入れならんか見る者あり安くも卅五圓より下押すが如き事は萬々あらざるべく觀測さる

株界片々

近頃又新田君の肝煎で株式の寄附を…哀悼が惡いと云ふて君の紙上の寄附を取り際に其の株券の前に出る店員は打たれると云ふ書いた▲自省心に乏しい同君の事だから今更惡評を立つ位の事は別に其影響はないが▲常に人を眼下に見下す癖があつて他の店の店員が出合問合せに行つても自己の使用人に接する以上横柄な態度を取り言葉付粗笨に過ぎる店員と雖も他店より來れば一個の客だから相當禮を以て迎へるべきだ又常に自ら稱して成金さん云ひ習つて成金親分と銘打つて各店員十餘名を招待したがそれが帝木堂の晩餐だから驚くこ云ふて居た者もある▲君は渡鮮十周年祝ひ迄に百萬圓の財を積みて一萬圓の自祝費を使ふさ眞面目に豪語して居たがそれらも本年か來年に迫つたがごうやら怪しいものである法螺も好い加減にしないと誇大妄想狂と間違へらるゝ▲自ら成金と吹聽する業外與行のない事を物語つて居るのではあるまいか兎角自己を知らぬ人間程淺間しい者はない

出來高手數料

仁川米豆取引所客月中の出來高は八百三十二圓千三百石にして其の手數料收入十三萬九千百五圓五十錢なりと

兜町だより

▲脫稅を目的とする增配增資は株式組織の事業會社間に流行して居る…他に配當會社を造つて自家の特株を惡替へつゝあるも又た合法的の脫稅策に過ぎないい尤大なる資力の無い會社の株を浮動株の少ない會社の株を買占めやうとする者には恰も棚から牡丹餅の好材料である▲會社は合法的脫稅を主として矢鱈に增資や增配を以てし、市場では之れを材料に買占的釣り上げをやつて居る…釣り上げられた株が增資增配後モヌケの空となり釣瓶落し

饑原中將著去
…二十五日…

…脫會を中止したる津末、武市代議士は留保條件の履行に對し…

…ニール 東京 大阪 現株 在の物件 六十日物 二七、〇〇 二五、〇〇 一四、〇〇 二八、五〇 二八、〇〇…

…新市街小原所は廿三日元東省實業會社營業所跡に移轉したり

有價證券現物問屋 京城長橋町六〇 金龍商會 電話一八九五〇三番

大正土地底固

大正土地株は愈々來る一日を以て拂込みを締切る事となり直ちに創立總會を開き役員選擧の上諸般の事業に着手すべきが同株は京株の中さゞ込み人氣に壓されて小弛みを來さすや此の懸念もありたるが昨今の取引値段を見るに依然三圓五十錢處の權利を維持し底固く保合ひ居れるは其の實質を買はれ居るものと見るべく地價漸騰の趨勢に在る今日市場開設後は純地株として仁取京株を除き花形株たるを失はざるべし

京銀と新東亞

京城銀行は現在こしては何等見るべき銀行とも稱し難きが單に實業銀行に改造さるゝ點を買はれて辛じて二十七圓處を維持し新東亞は三月末の拂込みを氣構へて一時稍賣氣立ちたるも昨今再び人氣離散の兆あり共に商內無活氣を呈せり殊に京銀は田中友吉氏等の發起に係る證券會社の認可を見んか幾分人氣押しを逐れざるべきか

米況

東京期米特電

●二十八日前場 當限寄付	納會	
中限寄付	五十一圓七十八錢	
高値	……	
安値	……	
止め	……	
●二十五日後場 中限寄付	廿八日前場 五一、七九	

大阪期米特電

二十八日前場 當限寄付	納會
同止め	……
中限寄付	五十圓四〇錢
同止め	……

…矢張思惑家連は…政府の買占派で乘取運動をやつて居ると傳へられて居たも例の買占派で乘取運動をやつて居ると傳へられて居た▲政府みで浮動株は愈よ拂底し日淸紡詰めと云ひ秋木も增資とい云ふ振込みをするこいふからまだ買へると割當の增資をするからまだ買へるの居た▲日本皮革は十株に廿七株割當だと傳へられて居たが一株に一株半宛の最近の重役會で一株に一株半宛かと云ふ事になつたと消息通は云てみる▲富士紡の增資は最初一株に一株に落されるやうな事はあるまい

（…機微に通ずる政友會の有力筋が以て總踏みだつた▲普選問題の運命次第では、各勞働團體は大活動をやるとの說もある此の機に乘じて買進むべきか、將た賣進むべきか……）

公債株式現物問屋
京城府旭町二丁目（府廳東側）
角中商會
店主 中河原重吉
電話長一五六七番 振替口座京城四八四一 受信略號ナ（又は）ナカ

仁川期米

二十八日前場（伸惱む）

今朝天候東南の風に晴れ各地入電米暫なるも昨後場阪地の止め高を移して愈々議會解散が豫想材料として早晚現れ來る者と豫測せし硬軟の買狙ひに今朝は一段の氣勢を郭め當中出來ざるが先に寄付四十二圓三十五錢と二十七丁高に引けたるも月末關係より手詰め賣出しにて二十五錢と下道ひせし折しも因▲全國力の買進みに三十七錢と跳返し六錢と愈々形勢一變の兆を示して引

▲第二節 大阪前節五十圓三十一錢と高移りなるも一節見越し買ひをせしと同時に反り賣を狙ふ手詰め賣りの旺盛に當用來ずと始めの買ひに四十八圓三十錢と下寄せし先四十九圓三十五錢と上げ七錢の買ひ物に提灯連ら加かは押目待の賣物に七錢と伸惱み

▲第三節 當出來ず中⊙買に三十二錢より五錢と上伸せしも⊙りに二十六錢と押し七錢と伸惱み先二十錢と頭打ちの光景となり阪地高を見越しての不勢を示したる氣を喚起し十錢と反撥しかば先二十錢

▲第四節 當出來ず中田買に六十錢より四十錢と買氣を刺戟し戻り⊙大阪二節三十九錢を噂さしても先二十錢と小戻し引

▲第五節 當中出來ず先二十八錢より九錢と手堅く始めしも手詰めの旺盛に一錢と頭重く打止めたり

賣に偏倚の折柄納會當日とて新規買見送りと同時に手詰め急ぎに伸力を殺がれ二十六七錢と採合ひて引

中限安に伸惱む

愈々今前場限納會を告げたる先限も阪地高に促されて反撥力の潜在せる傾向ありと雖何分中の伸力乏しき爲め買氣沮喪せるこの時に人氣は又復反賣に傾きたるを以て高値を支ふるの勇氣なく忽ち嫌氣投げを喚起せ

下關期米特電

●二十六日後場 寄付	廿八日前場 五〇、三一	
高値	……	
安値	……	
止め	……	

神戶期米特電

二十八日後場 當限寄付	納會
中限寄付	五十圓〇五錢
先限寄付	四十九圓九十九錢

●二十五日後場 寄付	廿八日前場 五〇、二九
高値	……
安値	……
止め	……

新甫五月限の內氣配は無鞘見當を唱へらる
● 二十八日前場（時）

	中限	先限
當限	四九、八六	四九、八〇
	四九、四五	四九、八〇
	四九、八九	四九、八〇
	四九、八〇	四九、八〇

釜山正米特電

內地期米減切硬調を報じたる爲め三等神力三十錢高の四十九圓七十錢級良五十錢高の五十四圓に始め…

群山正米特電

（二十八日）

▲大豆相變らず持合を續け京釜線二十八圓七十錢所にて五百叺出來

定期の高移りにて人氣小緒まり模樣を呈し來月中物四十九圓四十錢同末六十錢四月中物八十錢九十錢約二十錢高を告げたるが現物は四十九圓七十錢見當にて前日と變りなし（二十八日）

仁川期米

（二十八日）

大阪闘門拔き

此數日來大阪闘門の爭奪に熱中の姿なりし大阪は資方の優勢に支へられ五十圓突破至難の模樣にて見ゆしが議會解散の結束として物議問題の懸念を去り昨後場は硬派の突進に此難關を打拔きて五十圓十二錢と高値止を報じ今朝は更に三十一錢と氣勢を高め尙ほ斷高を喚さるゝに至りしが此人氣果して永續するが否やは容易に即斷し難きものあり

廿七日後場	寄付	高値	止め
	四八、八〇	四九、〇〇	四八、七六
同	二節	三節	四節	五節
	…			
廿八日前場	寄付	止め	高値	安値
	四九、二二	四九、三三	四九、〇〇	四九、五一
平均値段	一節	二節	三節	四節	五節
	四九、〇三	四九、一五	四九、二〇	四九、二六	四九、二五

本日出來高

張入値段	當限	中限	先限
	四八、四八	四九、〇四	
現在取組高	當限	中限	先限
	一萬一千六百石	四萬五千七百石	

市場雜觀

世の中に何が判らんと云ふても相場位い判り難い者もあるまい去れば今回の議會解散の如き彈材料として一般の市場に響くじやらうと思へば却つて材料でありから限月に釣上げられたる相場で出あらうと云ふ見解を下せば逆に硬調ものの材料迄でが皮肉に出て來るのだ▲併し一層迷ひの念が深くなる譯で二月も今前場限終結を告げるのだから最早活躍を閃かす餘裕もあるまいが三月戰に持越すに裏面の形勢から熟考して見ると四十九圓臺は伸力の鈍い…

中限の前途觀

某消息通の談によれば別項買玉に對し肩代りを中込み來る模樣あり殊に同手筋は內地方面に勢力を張る成ある者なれば俺も受米を敢行すべしとの事なるが果して之れを事實とせんか渡米蒐集難の折柄正米との採算不能に陥り自然崩れ退きを喚起するに至るや測り難し併し大阪との鞘は百丁以上に擴大せんとはいへ之れ以上の鞘開きを見んかと却つて賣方自身の不利を招くに至らずや阪地の形勢は賣方に優勢なる手筋の潜み居れる丈けに一氣の爆發は望み難き買方には強硬なる正米と云ふ後援のある丈けに結局尺進の歩調を辿るべきかと觀測せる向あり

新市內氣配

來る三月一日發會の九月限新甫は金利倉敷其他十丁安の格付筆より採算すれば中限に對し五六十丁の上鞘を至當とするも値頃觀の賣物多きと恰も五月限は正米の變賣季に當る等賣方は高値躊躇の傾きある丈けに結局二三十丁上鞘なるべしと觀測せらる

公債株式現物問屋
大阪竹原商店朝鮮總特約店
京城櫻井町一丁目 一八八一番
新田耕市商店
電話五七〇番 受信略號「ケイセツニツタ」

…妙味無き場面となれるが九圓以上は依然中限の不勢に伸力を壓迫せらるゝか否やは疑問なるべく現中限には田店に一萬一千石の買玉ありて某筋の玉は受米遂行の意志ありとの事なれば今後に於ける硬軟の動靜に付ては最も注意を要すべし

…中からも此儀暴落の期に達する事の出來ない硬調力が闇示されて居るらしい同んとなれば之れ天下の大手筋が總掛りて大阪市場は伸力を壓倒されて居るも仕の利目が游いのみか少しの油斷でもすると新値に躍進せんとする威力は假令一騎の爆彈を現出せざる迄も早晚大勢に逆行した咎めの免かれざる狀態に陥入りつゝある▲現に市場壓迫の脅こして居る鮮米が中々安く手に入らぬ事から推攷しても崩ふ事が出來る計りか今回の議會解散にいて物價調節問題を免れしこ付事に益々農家は安心的賣惜みを取行するやも計られねば急激の反動なくとも自然米界の前途に影響を及ぼさせんか▲岡半共に者が軟派の旗色を鮮明にして味方の爲めに苦戰惡鬪の慘劇を提灯連の軟化を誘起して居る丈けに現鮮米の事情も考へず唯岡半の羽營のみ目標として皮肉な觀察を加減な者だと責安心も下好いして居る向もあるが併しながら分にも天下の相場師とでも云は…

公債株式現物問屋
丸五商會
京城永樂町二丁目
電長一四九八番、二二六

京城正米市場

期米高と各地の正米引緒まりを珍し今朝は約二十錢高の指上物及び合格物共に四十八圓七十錢見當なるが昨今の勢は在來種にて十四錢一二厘處の高値を保てる爲め荷主は採算不引合ひを唱へて兎角高値を主張し値段の折合ひ困難にて商談更に進捗せず現下南鮮方面の割安と買附意きに必要口も弗々同方面に買氣を向けつゝあるものゝ如く目下大阪以南の地方に向つて格好品を物色せる向少なからずといふ

粟頗る沈靜

粟は未だ地方筋の賣氣進まざると產地高等の關係上現物先物共に氣乘り薄く本日は商內皆無なりしが氣配は四平街上物二十四圓四十錢海城二十五圓五六十錢と持合ひ姿なり

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話 三六四番

仁川正米市場

當正米市場は昨今一段の不活潑を是し取引皆無の狀態にて一定の底價を捕足仕難しと雖も動もすれば硬調の傾きあり今朝は平澤三等四十九圓二十錢地摺立米も四十六圓九六十錢處の賣物にも買人殆ごなく延取引も現物に牽引せられて强含みなり殼は黃海道物十四錢三厘忠淸道十五錢

▲大豆は龍山物三十圓五六十錢白川物二十九圓五十錢長湍物三十圓揚みにて市況一服模樣を呈し又小麥は二十六圓處の唱へ見當なり

浪板躍進す

過般來平板の漸騰步調に拘はらず人氣落付氣味にて浪板も拔漸く擡頭し始め市中氣配は一間六十錢八尺五圓二十錢三四十錢方の躍進を示し六尺三枚又益强調を迪りて目下三十平の三圓七十錢見當にて尙四圓の現還からすと爲し手持筋の一度却々强硬なり

亞鉛線引締る

久しく持ち合ひ居りし亞鉛線他の金物材高に連れ今回太物圓細物二圓方騰貴し八番線の十三圓五十錢を唱へらるゝに至れり

商業登記

株式會社漢城銀行變更大正九年貳月貳拾日取締役ニ京城府茶屋町五拾參番地朱性根京城府花洞百參拾七番地俞致衡京城府桂洞七拾壹番地張弘植京城府嘉會洞百二番地韓鎭敎監査役ニ京城府齋洞百四拾七番地男爵閔泳綺監査役金用集ハ任期滿了ノ處大正九年貳月貳拾日重任シタリ

株式會社朝鮮殖産銀行變更、總株ノ內朝鮮總督府持株六千五百九拾八株ヲ除キタル殘株拾九萬參千四百貳株ニ對シ大正九年貳月貳拾壹日金拾圓宛拂込ヲ結了シ其ノ各株ノ拂込金額ヲ金四拾圓ト變更シタリ
右大正九年貳月貳拾五日登記
京城地方法院 開城支廳

商業登記公告

一、株式會社朝鮮殖産銀行（變更）總株ノ內朝鮮總督府持株六千五百九拾八株ヲ除キタル殘株拾九萬參千四百貳株ニ對シ大正九年貳月貳拾壹日金拾圓宛拂込ヲ結了シ其各株ノ拂込金額ヲ金四拾圓ト變更シタリ
右大正九年貳月貳拾六日登記
京城地方法院 仁川支廳

商業登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行ハ總株ノ內朝鮮總督府持株六千五百九拾八株ヲ除キタル殘株拾九萬參千四百貳株ニ對シ大正九年貳月拾日金拾圓宛拂込ヲ結了シ其ノ各株ノ拂込金額ヲ金四拾圓ト變更シタリ
右大正九年貳月貳拾六日登記
京城地方法院 水原支廳

落葉松電柱 約壹萬本
二十尺以上三十六尺迄 末口三寸五分以上七寸迄
集積場所 安東縣採木公司構內及新義州江岸
右持合セ居候間御用命願上候
須川材木店
本店 京城岡崎町 電話龍山四三四番
支店 平壤紅梅町（驛前） 長電話八六六番
出張所 安東縣一番通三丁目三 電話三八七番

長州屋旅館事 京義線南市驛前
今運送部
主任 古谷源吉
電略（ヤ）又ハ（ヤマ）
米穀鮮魚一般海陸運送取扱 鐵道省認可
名產各種販賣入物取扱
大阪每日新聞取扱
不二農園 出張所…

內科 小兒科
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）
村上病院
院長 醫學士 村上龍藏
電話六一八番

資本金貳百萬圓 積立金卅六萬八千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社 朝鮮商業銀行
電話長六八一番 五五八番 一五五〇番 一六三四番 振替京城一六三四番
銀行長 趙鎭泰
支配人 岩崎虎次郎
支店 平澤支店・群山支店・同本町支店・同東大門支店・利川支店
內地、朝鮮、臺灣、青島、哈爾賓、上海、滿洲の各樞要なる地に爲替御取引の便有之候

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
入院隨意
酒井婦人病院
電話一六〇〇番 一八番
酒井一郎

公債 株式 現物賣買
李章魯商店
安全 印
證券部
京城南大門通三丁目
電話長 三四五番 五〇五番
受電 ケイゼウリ 五〇八番 八〇三番 二四三番

眼科專門
入院隨意
京城明治町東拓横（電話一〇四四番）
江頭眼科醫院
日曜祭日午後二時迄
江頭富雄

夜の蜘蛛（二一一）

江見水蔭 作　近藤紫雲 畫

此場を逃れやうさの術策には相違無いが、龍子が復讐の一件を打明けるまでになつたのは、一ツは彈次が自動車の運轉手であるだけに、此處で事情を語つたなら、或は敵の手掛りが、あるまいものでも無からうこいふ、萬一の望みも懸けてあるのだ。

『妾の阿父さんは、自動車の爲に殺されたのです』こ先づ龍子は其結果から漏らした。

『わッ、自動車に？』こ彈次は吃驚して云つた。

『自動車に轢かれて、それから入院後に、到頭死んで了つたのです』

『そ、それは、何時だね』

『一昨年の十二月二十日の夜遲くですわ』

『わッ、一昨年の十二月二十日の夜……』

『麹町の五味坂下の方で……』

『そ、その、自動車の番號でも分つてるかね』

『それが分つてれば好いのですが……』

『ぢやア加害者が何者だか分らないんだね』

『それを何うかして探し出したい爲に、妾は人出入の多いカフエーへ奉公に入つたのですわ。然うして何うかして其の不德義な加害者を探し出したいこ、一生懸命に成つてゐるのですわ、何うか貴郎も力を貸して、その探偵をして下さいまし』

『や、然ういふ事なら僕も一生懸命に成つて、不德義極まる加害者を探し出して上げやうだが……もし、それが知れた時に、其親の敵をだね、お前は何うしやうこいふのだね、同じ樣に自動車の車輪に懸けて轢き殺してもしやうこいふのかね。それこも短刀で胸でも突き刺すか』

『そんな事も現代では出來ますまいけれご、精神的の死を與へたいこは思ひますわ。身分有る人でしたら、其人の社會上の地位を失はしめるのも一つの方法ですわ。其人の生きてる間を精神上の苦痛に惱ますのも亦、一ツの方法ですわ』

『もし地位も何にも無い者だッたら、如何するね』

『地位も何んにも無くツても、さすがに良心は有るでせう。被害者の遺族が、ごんな悲慘な境遇でゐるかを知つたなら、決して寢覺めが好くは無いこ思ひますわ』

『うむ……それは寢覺めは惡からうが……併し、何も轢き殺さうこ思つて初めから企てた仕事でも有るまいから、まア金で示談してやるんだなア。慰藉料こして四五萬圓も取るんだなア』

『金の問題では無いこ思ひますわ』

『大層執念深いんだなア』

『妾の身にも成つて御覧なさい……』

龍子は此所まで語つて。思はず知らず涙を落した。

『や、分つた。それでは確かに引受けた。必ず其敵を探し出して上げる。其代りだね。今夜此所で、確實に夫婦の契約をしなければ成らないよ』

彈次は如何しても此處で龍子の處女性を失はしめねば承知せぬ意氣組を示した。

『斯う成れば仕方がありませんわ。妾は屹こ貴郎の妻になります……なる事はなりますけれご、なつた後で、敵討の方に少しも力を盡して下さらなかつたら、何んにもなりませんから……妾は貴郎の誠意を疑はない、こは言切れないのです。妾は貴郎を心底から信用するこいふ譯に行かないのですから……貴郎の誠意の見ねるまでは、夫婦の假の契約だけにして、今夜は如何かゆるして下さい。其代り敵の手掛りが知れ次第、妾は貴郎の心の儘に從ひます……ごうか夫まで待つて下さい……今夜だけは苦しめないで下さい……古風ですけれご、妾、神樣に願掛けして、敵の知れるまでは男子に接近しない事になつてゐるのですから……』

龍子は逃れられるだけ逃れやうこ焦慮した。

人蔘エキス
京城本町壹丁目 電話 一四八〇番 一八七〇番
㋡津村兄弟商會

皮膚科 外科 専門
京城太平通二丁目
扇田醫院 電話二二八〇番

內科小兒科
新龍山柳町（停留前）
阿部醫院 電話一〇八番

斷片（短歌會に就いての感想）

草野 篤彥

◆私は或期待をもつて去る二十二日の短歌會に出席した。雖然、私は諸兄姉の短歌に就ての斷片的感想？に何らの興味を懸ひなかつた。無論、議論は退こて、纏まつた感想を拜聽し得なかつたし、またさう云ふ機會をも發見しなかつたけれごも。

春あさきうしほの流れ大空の色よりさむくうれひけるかも
打ちむかふ城ヶ島山たひらかに畑の背さは麥やつくれる

の二首を詠草中に發見した時、私は堪へだたらざるを得なかつた。前者は、當代歌壇の第一人者たる前田夕暮氏の作にして、後者は國民文學の半田良平氏の作であつたから。私は、これら二首の歌を偶然にも『短歌日記』の中に見出した。

◆私はこの事に就いて何も云はない。云ふには餘りに卑山のこさが有る。詠は異るが、伊豆の四景を詠んだ、將籠歌に感じたのは半田氏の作が僅に一點しか入つてゐないのは、却もなく、私を種々さ考へさせた。

○私は吉井勇氏、安成二郎氏等の歌に對して無暗に頭をさげてゐる人々のこころを思ふこき全く情なくなる——無論私は、立脚地を異にしてゐる者故、その人の評を云々する事も不可能であり、かつ了解し難い點も見出すけれご。

安價な、安易其式の歌を通して、何らの樂痛をも感じない、人々を、私こしては哀れまずには居れない。きつこそれらの人は女、酒、戀、これらの字が何處かに見出したなら、無條件に共鳴したこ云ふ人だ。

◆詠草の中に、なまぬるい、淫猥的な曲線のみだれさへ思はせられる幻影をその儘受け入れて［illegible］歌を見出した。私は、それ［illegible］壁の歌にしても、其［illegible］むでゐる品位こか［illegible］持たし度く思ふ。成意味に於ては藝術的良心に恥ない作をして頂き度い。

▲雖然、馴籠をこ云ふ域に到達するには、その人自身の天分、加ふるに努力を得てゐる結果であつて、それ迄の境地に新む事は不可能でも、今少し低級な思想から脫せられて欲しい。藝術味のたゝへられた作が欲しい。些少なりこも詠後に感銘が得るやうなものが欲しい。

◆私は詠草の中に於て、

日輪はごんよりこあかくにぢみつゝ釣瓶動く朝靄のなかに

の歌を見出した事を喜悦こ滿足こを以て受け入れる事が出來る。少くこも詠草中の白眉だこ思惟する。物靜かな、敬虔にみちあふれた田園の朝の靄圍氣を思はせられる。

◆ケラマチカルにちがつた眼が詠草中にあつた。私は、今少し、眞摯な態度のもこに作歌されむここを思はずには居れない。許して欲しい。

◆私はまだ云ひ度い。けれごも、餘りに饒舌を吐いた。ひろい〳〵皆さんの胸の中には、これらの言葉の一端も觸れなかつたかもわからない。また、ふれたかもわからない。惡からず多謝。（二、二三日）

日報詩壇

何處へ埋めやう

テルミ 生

私の黑い骸 醜い屍
何處へ埋めやう
埋める所もない黑い骸は
暗闇の中に横はつてゐる
乾びた骸からは涙も出ない
屍の赤い血は黑く腐つてゐる
心臟の濁音もいつか止つて
ジツこ暗闇に横たはる
何處へ埋めやう
私の黑い骸 醜い屍（九、二、二六）

沙漠

中村百姓（京城）

荒寥たる沙漠
駱駝は土人を乘せてわずかに走り
隊商の群は——蒼白の容貌に醉ひ
黄金の太陽は銀粉の砂を舐

解す——
墨汁の夜の帳
星座の廻轉——綠原のオーシス
アラビヤ嵐は新に砂丘を築し
遙なるスエズ運河に商船の烟は動く

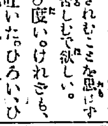
風

嶋村 生（京城）

目覺め行く人の心よ
吹きおろす朔風のごこ
嶋野の雪は凍らねご
［illegible］

京城長谷川町錦谷溫泉前
內科 花柳病科 外科
吉田病院
正五位勳三等 吉田末彥
入院隨意 電話一六二〇番

投書の領分



◆京日愛讀者の奧樣方 諸物價は愈々高くなりましたので家庭の奧樣方なつかさごる御方々はなにやかさ御安く上る樣に心なつくされる樣で御座います幸ひ私は此ひま多くて何やかやさはいふつ利用ないたしました結果こゝに下駄の鼻緒な作る事をおぼへました非常にていさいよく且つ買つたのより丈夫です學校通ひの御子樣方のに最もよいさ存ますしんもごくよい麻緒な使ひ買つた鼻緒樣に紙ばかり入れず古いきれを入れて居りますから足袋も早く破れず實によいさ思ひます普通のきれ緒で一足九錢にれがひます又奧樣方のじばんの余りさか帶の余りさが下されば一寸五分巾のきれ一尺もあれば一足出來ますからそんなので作らせて頂きますさ一足五六錢でれがひます赤いのなごで作りますさかあいゝのが出來ますもし御入用でしたらいつでも持參いたしますから御手數作ら御者の額分までも御住所な御しらせ下さいませ（まづしき女）

▲私方では一歲の小兒が昨冬以來病氣にて人手なき爲に實に困却致して居ますが小供の守又は家事の手傳に相當なる人を雇ひ度ひさ思ひますが御心當の方又は御希望の方がありましたら何卒本欄にて御知らせ下さいませぬでしようか病氣は流行性感冒から百日咳さ變症の者にて傳染等の氣遣はありません（不山生）

▲二十八日本欄の御願の女樣住所御知らせ下さい御世話致します（京日內六案生）

新刊紹介

▲正則中學講義錄（二四） 今や中等教育を修めずして社會に出でて活動せんこするこその讓きは方り其の資こ時な得る能はざる不幸な青年子弟の爲め自宅に於いて僅少な學資こ餘暇な以て中學程度の學科を修めしめんこするに最も進歩した最も完全な講義錄である（會費一ヶ月一圓正價）東京神田錦河臺大日本國民中學會

▲新國民（二月號） 習慣に就いて（堀野の人）二十九日の理由（宇高崎師）大阪侯こローマ字（高華治）土壤水慾の多少が作物局部の發育に及ぼす影響に就いて（鷹藤學士）外に大正八年度中學校入學試驗問題、職業問題や解答發表等がある同會發行の中學講義錄こ併せ讀むべきもの（十五錢東京神田駿河臺袋町大日本國民中學會）

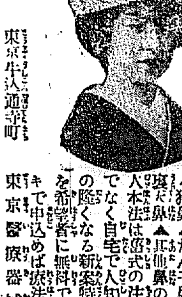
他に類の無い自宅新事業
有利事業 發見
無資本同樣さんな地方でも金儲けは樂に出來る國念民福事業にして地方獨占權を全然異なる詳細六錢添へ申込
從來のマーカサマ事業こは全然異なる
京城若葉町 隆泰公司 電話七六九番

痔疾專門 院長內地出張中の處十九日歸院
京城府明治町二丁目（本町より入る中央）
京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

資本金壹千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に貯蓄預金業務を取扱申候
京城府南大門通二丁目
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 三島太郎
電話 長 六〇一〇四番 營業 二八九番 振替貯金口座 京城 一〇九番
支店及派出所
（京畿道）石川、水原、開城（忠清北道）清州、忠州（忠清南道）公州、鳥致院、大田、論山、江景（全羅北道）全州、群山、井邑、南原、裡里（全羅南道）光州、松汀里、木浦、順天、筏橋、濟州（慶尚北道）大邱、浦項、金泉、尚州、安東（慶尚南道）晉州、統營、馬山、釜山（黃海道）海州、沙里院（平安南道）平壤、鎭南浦、安州（平安北道）新義州、江界（咸鏡南道）元山、咸興、北青（咸鏡北道）清津、鏡城、城津
右の外內地各地朝鮮各地に代理取引先有之候

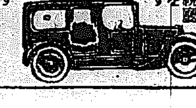
南鮮名產 乾海苔 廉價販賣
風味佳良 色艶優等 常食最良 進物好適
御注文次第少數ハ代金引換小包多數ハ箱入引換付キニテ直チニ發送可仕候間多少ニ不拘御用命仰付被下度候（大口ハ特ニ御相談ニ應ジ可申候間御一報乞フ）
追テ御照會ノ場合ハ京城日報廣告ニヨリ乞御記入アレ乞フ
朝鮮全南麗水港本町 小山治太郎商店 通信販賣部
電話二十八番 振替京城四一四〇番

○鼻が高くなる 隆鼻器無料貸與
鼻は人生の花で最も大切の物で幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである青年男女の内で▲猪鼻▲だん子鼻▲わし鼻▲低鼻▲其他鼻の格好の惡き人は本法は舊式の注射や隆鼻術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で貸與すハガキで申込めば療法見本郵送す
東京牛込通寺町 東京醫療器械製作所



急告 此廣告を營利と見る勿れ
毛布 半價分配
戰爭と毛織とは密接なる關係あり而して戰時中頗る多額を輸出せし製造業者の悲慘は申上る迄もなく平和の回復と同時に中止と成り苦境にあるを救助すべく本社は此多額を一手に引受け御同情下さる方に急いで本毛製大判毛布を事實原毛の代價以下なる半價三圓二十五錢（優良無比、茶、鼠）カーキ色新製品巾60 inch長さ78 inch目方3 1/4 Pound 旅行家は勿論防寒蒲團代用として誰れでも無くてならぬ必要品なれば速時ハガキで申込次第受付順に小包便で御自宅迄急送す代金は其節御支拂下さい尚御買入の方は御知己へ御吹聽乞
東京神田 株式會社東京毛織仲買店

▲紳士的新職業▼
男女 拾八歲以上
▲學力小學卒業程度自宅で ▲居ながら立身が出來る
裸一貫無資力で成功できる文明の生んだ紳士的新職業は自動車運轉手である今回會員を內務省令警視廳甲種運轉手の資格を得れる樣速成教授す此東西を通じて多數あるが東洋で最も權威ある［illegible］規則書を無代進呈す
○東京牛込區通寺町廿一 東洋自動車協會事務所



國民思想と新宗教
國民思想の統一は國數を制定するにあらざれば不可能なり我國先祖の目的を達成せんため時代の要求は新宗教なり此して現れたる理想的新宗教を信ずる先進の士は本數を著せるに要すべし●要書は貳錢切手封入あれば進呈す
神奈川縣箱根仙石原 祖先教本部

トリスウ井スキー
多くの酒類と量と下物とを要せずして快味を得らるゝ點及頭痛誘引のフーゼルを絕對に含まざる點其他に生活改造の使命あるトリス！

代理店 大阪市東區安土町四丁目 株式會社 祭原商店

赤玉ポートワイン

朝夕の一杯 百藥に優る
赤玉葡萄酒は健胃 補血 興奮 強壯の効極めて顯著にして今や各藥局に採用せられ偉効を一般醫界に認識されつゝあり 加ふるに其特別釀造法に於て自然の美味を最も豐潤に保有せしめ得たる特長あるを以て 婦人小兒の口にも適し 老衰を防止し 精力を增進す
類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ

日本郵船仁川出帆
大連天津牛莊行 濟州丸 二月 日正午出帆 高砂丸 二月 日正午出帆 營口丸 二月 日正午出帆
△都合ニ依リ早發スルコトアルヘシ △本船出港ニ一時間前ニ稅關前ヨリ艀船ヲ以テ旅客ノ送迎ヲナス △旅客ハ御乘船ノ際可成同時刻迄ニ御乘込被下度候 △仁川港ニ於ケル船客ハ當店ニ御申込アリ度シ 仁川港 郵船回漕店

尼崎汽船仁川出帆
▲群山木浦大阪行 神代丸 二月 日後四時出 秀吉丸 二月 日後四時出 ○君が代 二月 日後四時出 ○大有丸 二月廿九日後四時出 印は船客無
取扱 仁川海岸町一丁目 杉原回漕部 電話九番

互光汽船出帆
元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三互光丸 十五日後五時釜山出 第一互光丸 十七日夜半元山出
釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 第三互光丸 廿二日後九時元山出 第一互光丸 廿四日後五時釜山出
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

大阪商船汽船出帆
仁川出帆 群山木浦大阪行 信濃川丸 三月六日後四時出 群山大阪行 良川丸 三月十一日後四時出
元山出帆 清津行 安平丸 三月十二日後九時出 釜山門司宇品神戶大阪行 宮島丸 三月六日後十二時
大連出帆 上海基隆打狗行 湖北丸 三月六日前六時出 須磨丸 二月廿九日前六時出
內地各港出帆定期航路 歐洲行一年四回 北米行每月一回 南米行一年四回 孟買行每月二回 濠洲行每月一回 南洋行每月一回
御注意 外航船は往復切符の時は五分引を以て連絡御乘船の一時間前迄に御乘船を御願ひ致候
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二番 二一〇番 五五〇番

阿波共同汽船仁川出帆
▲大連直行 第二共同丸 二月廿八日午後入港 三月一日正午出帆
▲青島直行 第十六共同丸 月 日後入港 月 日前出帆
▲大連直行 第十三共同丸 月 日午後入港 日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船接續客貨聯絡輸送
阿波共同汽船株式會社 本町四丁目 電話一七三番
仁川代理店 野口商會 電話二四七番
元山代理店 田口回漕部
京城取次店 南大門通 河村運送店 電話二七六〇 八一二
切符發賣所 荷扱所 京城 內國通運會社支店 京城通り開發旅館 仁川本町 奧田組 電話七〇八 二六一 二四七

朝鮮郵船定期
元山出帆（取扱店六田運漕會社） 平壤丸 三月十日 大阪行 忠州丸 三月五日 下關行 立神丸 三月四日 敦賀行 忠清丸 二十九日 清津行 平壤丸 二十八日 雄基行
釜山出帆（取扱店大池回漕部） 安興丸 廿九日 大阪行 京畿丸 廿九日 下ノ關行 雄基丸 三月八日 北鮮行 平安丸 三月八日 浦項行 天草丸 毎日 統營行 昌平丸 三月二日 濟州島行 統營丸 毎日 麗水行
木浦出帆（取扱店山野回漕部） 天丸 廿八日 麗水行 興州丸 三月四日 濟州島行 公州丸 三月一日 多島海行 順天丸 廿九日 仁川行 新羅丸
仁川出帆（取扱店濵田回漕部） 晉州丸 三月一日 木浦行 錦江丸 毎日 海州行 江原丸 三月五日 青島行
朝鮮郵船株式會社 電話二三三番
京城支店 釜山支店 元山支店 大阪出張所 社では每月運賃表をお送りする 詳細は本社又は各支店に御問合せ下さい